

朝日村公共施設個別施設計画



令和2年1月
朝 日 村

朝日村公共施設個別施設計画：目次

第1章 公共施設個別施設計画の背景・目的等	1
1 計画の背景	1
2 計画の目的	1
3 計画の位置づけ	2
第2章 個別施設計画の対象施設、計画期間	3
1 対象施設	3
2 計画期間	7
第3章 公共施設を取り巻く現状と課題	8
1 本村における人口の動向	8
(1) 人口・世帯数の推移	8
(2) 地域別人口の推移	9
2 児童数の推移	11
3 公共施設の保有と配置状況	12
(1) 施設類型別の延床面積	12
(2) 築年別整備状況	14
4 施設関連経費の推移	16
5 今後の維持・更新コスト（従来型）	17
第4章 公共施設の実態調査	18
1 構造躯体の健全性の把握	18
2 劣化状況調査と評価方法	19
(1) 調査方法	19
(2) 劣化状況の評価方法	22
3 劣化状況調査結果	23
第5章 適正な配置と数量の適正化に関する基本方針等	27
1 総資産量適正化（適正配置）の方向性の検討	27
2 総資産量適正化の方向性の基本的な考え方	27
3 今後の方向性の考え方	28
4 今後の方向性の定義	29
5 学校施設の目指すべき姿	30
第6章 公共施設長寿命化計画の基本的な方針等	31
1 公共施設長寿命化計画の基本的な方針	31
2 改修等の基本的な方針	32
3 目標耐用年数の設定	33
4 更新周期	34
第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等	35
1 学校施設における改修等の整備水準	35

2 維持管理の項目・手法等.....	36
第8章 施設類型別の個別施設計画	38
1 個別施設計画（中・長期計画）について	38
2 優先順位の考え方.....	38
3 施設類型別の個別施設計画表	39
(1) 行政系施設.....	42
(2) 学校教育系施設	44
(3) 子育て支援施設	46
(4) 村民文化系施設	48
(5) 社会教育系施設	50
(6) スポーツ・レクリエーション系施設①.....	52
(6) スポーツ・レクリエーション系施設②.....	54
(6) スポーツ・レクリエーション系施設③.....	56
(7) 産業系施設.....	58
(8) 保健・福祉施設	60
(9) 公園施設	62
(10) その他施設①.....	64
(10) その他施設②.....	66
4 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）	68
5 個別施設計画の実施について	69
(1) 村民一人当たりの延床面積の推計	69
(2) 個別施設計画の実施に向けて	69
第9章 継続的運用方針.....	70
1 情報基盤の整備と活用	70
2 財源の確保.....	71
3 推進体制等の整備.....	71
4 フォローアップの実施方針	71

第1章 公共施設個別施設計画の背景・目的等

1 計画の背景

朝日村（以下、本村という。）では人口の増加や住民のニーズ等を踏まえて、多くの公共施設（庁舎・学校等の公共建築物）や、道路・橋梁・上下水道等のインフラ施設などを整備し、行政サービスの提供、住民生活の基盤整備等に取り組んできました。

しかし、これらの公共施設も徐々に老朽化し、近い将来大量更新時代を迎え、今後の維持管理、更新等には多額の経費が必要になると見込まれます。

一方、財政面では人口減少による村税収入の減少、少子高齢化に伴う義務的経費の増大などによる財政状況の悪化、社会面では年齢構成や住民ニーズの変化など、公共施設を取り巻く環境は大きく変化してきています。

国においても老朽化対策を喫緊の課題と位置づけ、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を定め、平成26年4月に「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。このため本村では、こうした状況を踏まえ、将来を見据えて公共施設全体のあり方を見直すとともに『賢く使う』ための方策として「朝日村公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」という。）」を策定し、基本的な考え方、推進方針、推進体制などを定めました。

次世代への負担をできる限り軽減し、財政負担を平準化するためにも、公共施設の現状を把握し、長期的な視点で利活用の促進や再配置の方向性、及び長寿命化^{*1}・更新等の方針・計画を早急に検討することが求められています。

2 計画の目的

個別施設計画（以下「本計画」という。）は、総合管理計画で策定した方針や目標を達成し、公共施設の全庁的・総合的な管理を推進するために、個別施設ごとに中長期計画を定めライフサイクルコスト^{*2}の縮減を図り、財政負担を軽減・平準化するとともに、新しい価値を見つけ効果的・効率的に活用し、村民に安全安心で質の高い施設サービスを提供することを目的とします。

*1 長寿命化：計画的な保全を実施することにより、建物の構造的・機能的な寿命を延ばすこと。

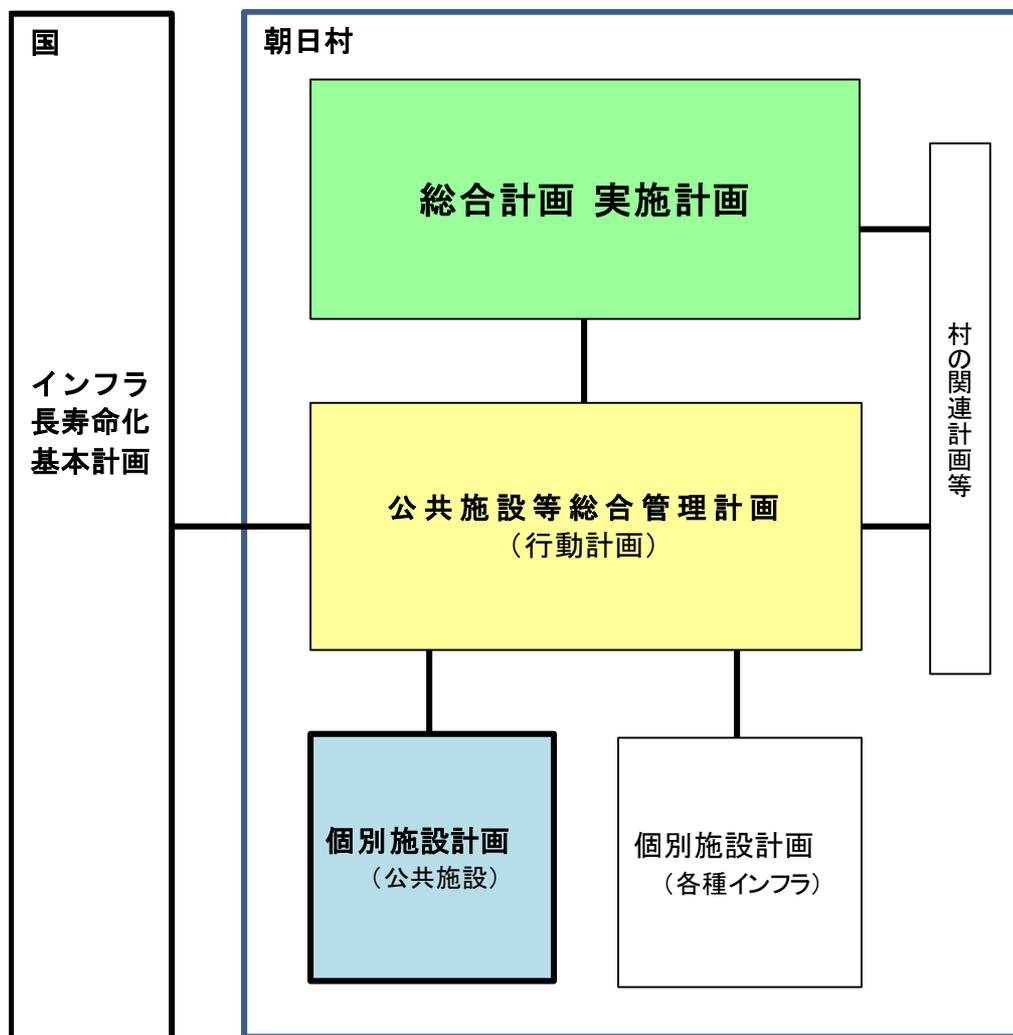
*2 ライフサイクルコスト：建物の建設・建築費だけでなく、維持管理、運営、修繕、解体までの事業全体にわたり必要な総費用のこと。建設費やエネルギー費、保全費、改修・更新費などで構成される。

3 計画の位置づけ

国において公共施設等^{*3}の老朽化対策として決定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づいて策定した総合管理計画の基本的な方針に従って、公共施設等の維持管理・更新等を着実に推進するための取組方策を明らかにする「行動計画」の策定が地方公共団体に求められています。

この「行動計画」に基づき、施設ごとの具体的な対応方針を定める「個別施設計画」を策定するものです。

◆図表 1-1 本計画の位置づけ



^{*3} 公共施設等：公共施設、公用施設その他の朝日村が所有する建築物、その他の工作物をいう。

第2章 個別施設計画の対象施設、計画期間

1 対象施設

本計画では公共施設等のうち公共施設（公共建築物）を対象とします。（道路、橋梁、上下水道等のインフラ施設は対象外とします。）

公共施設の対象範囲は、村営住宅、重要文化財を除く公共建築物とします。

村有公共施設総量は、延床面積が約 34,995.09 m²（130 棟）うち、本計画で扱う対象は 34,260.45 m²（121 棟）であり、延床面積全体の約 98%にあたります。

本計画の対象とする公共施設を下表に示します。なお、以前役場庁舎は別で計画を策定しましたが、本計画へ改めて組み込みます。

◆図表 2-1-1 対象施設一覧

No.	大分類	施設名	建物名	建築年	延床面積(m ²)	構造
1	行政系	役場庁舎	役場庁舎	平成29年(2017)	2245.00	W(木造)
2		公用車庫	公用車庫A	平成29年(2017)	70.20	LGS(軽量鉄骨造)
3			公用車庫B	平成29年(2017)	88.70	LGS(軽量鉄骨造)
4			公用車庫C	平成29年(2017)	70.42	LGS(軽量鉄骨造)
5			公用車庫D	平成29年(2017)	84.51	LGS(軽量鉄骨造)
6			公用車庫E	平成29年(2017)	84.51	LGS(軽量鉄骨造)
7			公用車庫F	平成29年(2017)	39.11	LGS(軽量鉄骨造)
8		職員用器具庫	職員用器具庫	平成29年(2017)	20.50	LGS(軽量鉄骨造)
9		喫煙所	喫煙所	平成29年(2017)	6.27	LGS(軽量鉄骨造)
10		消防詰所	第1分団詰所	平成13年(2001)	177.88	S(鉄骨造)
11			第2分団詰所	昭和56年(1981)	115.19	W(木造)
12			第3分団詰所	昭和52年(1977)	84.19	W(木造)
13			第4分団詰所	昭和60年(1985)	158.62	S(鉄骨造)
14			第5分団詰所	昭和56年(1981)	110.69	W(木造)
15		水防倉庫	水防倉庫	平成元年(1989)	50.00	LGS(軽量鉄骨造)
16	学校教育系	朝日小学校	普通教室棟	昭和62年(1987)	2237.00	RC(鉄筋コンクリート)
17			特殊学級	平成14年(2002)	102.00	S(鉄骨造)
18			特別教室棟	昭和63年(1988)	1986.00	RC(鉄筋コンクリート)
19			昇降口棟	昭和63年(1988)	251.00	RC(鉄筋コンクリート)
20			粘土焼成室	昭和63年(1988)	24.00	S(鉄骨造)
21			給食棟	昭和62年(1987)	183.00	RC(鉄筋コンクリート)
22			プロパン庫	昭和62年(1987)	9.00	CB(コンクリートブロック)
23			倉庫1	昭和62年(1987)	54.00	CB(コンクリートブロック)
24			倉庫2	昭和63年(1988)	30.00	CB(コンクリートブロック)

◆図表 2-1-2 対象施設一覧

No.	大分類	施設名	建物名	建築年	延床面積 (㎡)	構造	
25	学校教育系	朝日小学校	アリーナ	昭和63年(1988)	1066.00	RC(鉄筋コンクリート)	
26			障害者トイレ	平成8年(1996)	41.00	S(鉄骨造)	
27			小学校プール	平成10年(1998)	916.00	W(木造)	
28			倉庫3	昭和62年(1987)	60.00	CB(コンクリートブロック)	
29	子育て支援	子育て支援センター	子育て支援センター	昭和53年(1978)	1135.00	RC(鉄筋コンクリート)	
30		あさひ保育園	園舎	平成26年(2014)	1379.70	W(木造)	
31			プール棟	平成26年(2014)	137.82	S(鉄骨造)	
32			あいさつ広場	平成26年(2014)	87.61	S(鉄骨造)	
33			備蓄倉庫	平成26年(2014)	9.27	RC(鉄筋コンクリート)	
34	村民文化系	中央公民館	中央公民館	昭和48年(1973)	1330.14	RC(鉄筋コンクリート)	
35	社会教育系	マルチメディアセンター・健康センター	AYTマルチメディアセンター	昭和61年(1986)	766.00	RC(鉄筋コンクリート)	
36		鳥飼いの清水休憩所(茶室)	鳥飼いの清水休憩所(茶室)	平成5年(1993)	43.86	W(木造)	
37			便所	平成5年(1993)	5.78	W(木造)	
38		朝日美術館	朝日美術館	平成14年(2002)	822.00	RC(鉄筋コンクリート)	
39			歴史民俗資料館	平成2年(1990)	497.00	RC(鉄筋コンクリート)	
40		朝日美術館	便所	平成13年(2001)	19.80	W(木造)	
41		陶芸施設	陶芸施設	平成7年(1995)	13.00	RC(鉄筋コンクリート)	
42		天文台	天文台	平成6年(1994)	10.89	RC(鉄筋コンクリート)	
43		スポーツ・レクリエーション系	緑のコロシアム	管理棟	平成5年(1993)	43.02	W(木造)
44				野外音楽堂楽屋	平成5年(1993)	18.20	W(木造)
45	あさひプライムスキー場		カルテットホール	平成4年(1992)	571.52	W(木造)	
46			休憩所ノエル	平成5年(1993)	233.42	W(木造)	
47			機械室1	平成4年(1992)	117.80	LGS(軽量鉄骨造)	
48			機械室2	平成4年(1992)	41.40	LGS(軽量鉄骨造)	
49			機械室3	平成4年(1992)	69.56	LGS(軽量鉄骨造)	
50			第1ベアリフト運転室	平成3年(1991)	9.72	W(木造)	
51			第1ベアリフト監視室	平成3年(1991)	3.24	W(木造)	
52			第2ベアリフト運転室	平成3年(1991)	9.72	W(木造)	
53			第2ベアリフト監視室	平成3年(1991)	3.24	W(木造)	
54			第2ベアリフト中間監視室	平成5年(1993)	3.24	W(木造)	
55	緑の体験館		緑の体験館	昭和63年(1988)	707.78	RC(鉄筋コンクリート)	
56			便所	昭和63年(1988)	23.47	W(木造)	
57			コテージ1	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
58			コテージ2	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	

◆図表 2-1-3 対象施設一覧

No.	大分類	施設名	建物名	建築年	延床面積(㎡)	構造	
59	スポーツ・レクリエーション系	緑の体験館	コテージ3	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
60			コテージ4	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
61			コテージ5	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
62			コテージ6	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
63			コテージ7	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
64			コテージ8	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
65			コテージ9	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
66			コテージ10	平成26年(2014)	60.32	W(木造)	
67			アサヒマレットゴルフ場	管理棟	平成元年(1989)	65.32	W(木造)
68				トイレ棟	平成元年(1989)	14.90	W(木造)
69		野俣沢林間キャンプ場	野俣沢林間キャンプ場管理棟	平成5年(1993)	116.35	W(木造)	
70			便所	平成5年(1993)	59.20	W(木造)	
71			炊事場	平成7年(1995)	28.98	W(木造)	
72			便所(テントサイト上)	平成7年(1995)	59.21	W(木造)	
73			バンガロー1	平成26年(2014)	28.03	W(木造)	
74			バンガロー2	平成26年(2014)	28.03	W(木造)	
75			バンガロー3	平成26年(2014)	28.03	W(木造)	
76		体育館	農業者トレーニングセンター	昭和58年(1983)	2391.00	RC(鉄筋コンクリート)	
77		ゲートボール場	アサヒゲートボールセンター	平成2年(1990)	1009.20	W(木造)	
78		朝日村ローラースケート場及びアイススケート場	スケートリンクハウス	平成25年(2013)	64.60	W(木造)	
79			スケートリンク(ローラースケート)	平成2年(1990)	3400.00		
80		ゲストハウス	ゲストハウス	平成31年(2019)	146.45	W(木造)	
81			ゲストハウス(体験棟)	昭和8年(1919)	205.96	W(木造)	
82		産業系	緑のコロシアム	林業活動拠点施設	平成4年(1992)	53.00	W(木造)
83			もくもく体験館	もくもく体験館	平成5年(1993)	126.55	W(木造)
84				ストックハウス	平成26年(2014)	54.66	W(木造)
85	クラフト体験館		クラフト体験館	昭和62年(1987)	336.72	W(木造)	
86	かたろう舎		かたろう舎	平成13年(2001)	140.73	W(木造)	
87	保健・福祉	マルチメディアセンター・健康センター	健康センター	平成9年(1997)	896.00	RC(鉄筋コンクリート)	
88		かたくりの里	地域交流多目的センターえべやかたくりの里	平成6年(1994)	1349.35	RC(鉄筋コンクリート)	
89			デイサービスセンター かたくりの里	平成27年(2015)	599.10	S(鉄骨造)	
90			駐車場棟	平成27年(2015)	67.03	S(鉄骨造)	
91			除雪車車庫棟	平成27年(2015)	10.29	S(鉄骨造)	

◆図表 2-1-4 対象施設一覧

No.	大分類	施設名	建物名	建築年	延床面積(㎡)	構造
92	公園	親水公園トイレ	親水公園トイレ	平成元年(1989)	3.24	W(木造)
93		古見ふれあい親水公園管理棟	古見ふれあい広場親水公園管理棟	平成8年(1996)	172.25	W(木造)
94		三俣森林公園作業棟	三俣森林公園作業棟	平成17年(2005)	69.00	W(木造)
95		ウォーターパークトイレ	ウォーターパークトイレ	昭和63年(1988)	17.98	W(木造)
96	その他	役場書庫	役場書庫(旧診療所)	昭和33年(1958)	170.53	W(木造)
97			役場倉庫	昭和61年(1986)	117.00	S(鉄骨造)
98		旧役場公用車車庫	役場公用車車庫	平成元年(1989)	105.00	LGS(軽量鉄骨造)
99			役場公用車車庫(大型専用)	平成12年(2000)	19.00	LGS(軽量鉄骨造)
100		旧消防指揮車車庫	旧消防指揮車車庫	平成21年(2009)	37.60	LGS(軽量鉄骨造)
101		下古見トイレ	下古見トイレ	平成3年(1991)	11.76	W(木造)
102		東電道路トイレ	東電道路トイレ	平成6年(1994)	15.23	W(木造)
103		西洗馬集荷所トイレ	西洗馬集荷所トイレ	平成13年(2001)	14.00	W(木造)
104		機械格納庫	機械格納庫	平成6年(1994)	117.00	LGS(軽量鉄骨造)
105		機械保管倉庫	機械保管倉庫	平成6年(1994)	42.00	LGS(軽量鉄骨造)
106		公民館南車庫	公民館南車庫	昭和63年(1988)	117.00	W(木造)
107		グラウンド公衆トイレ	運動広場グラウンドトイレ	平成10年(1998)	40.00	W(木造)
108		朝日小学校	教員住宅	昭和61年(1986)	167.00	W(木造)
109		運動広場倉庫	運動広場倉庫	昭和57年(1982)	85.00	LGS(軽量鉄骨造)
110		旧おひさま保育園	旧おひさま保育園	昭和56年(1981)	723.74	W(木造)
111			旧おひさま保育園(倉庫)	昭和56年(1981)	14.58	W(木造)
112			旧おひさま保育園(簡易トイレ)	昭和56年(1981)	4.86	W(木造)
113			旧おひさま保育園(プール)	昭和56年(1981)	150.00	
114		里づくり館	里づくり館	平成6年(1994)	104.00	RC(鉄筋コンクリート)
115		針尾加工所	針尾加工所	平成6年(1994)	245.00	W(木造)
116		大道加工所	大道加工所	平成7年(1995)	140.00	W(木造)
117	旧役場庁舎	旧役場庁舎	昭和10年(1935)	970.68	W(木造)	
118		倉庫(旧便所)	昭和10年(1935)	13.00	W(木造)	
119		便所	平成12年(2000)	32.06	W(木造)	
120	旧農産加工施設	旧農産加工施設	平成61年(1986)	32.06	W(木造)	
121	旧あおぞら保育園	旧あおぞら保育園(プール)	平成56年(1981)	150.00		

2 計画期間

本計画の計画期間は、最上位計画である「朝日村総合計画」や「朝日村公共施設等総合管理計画」などと連動しながら、17年間（平成31（2019）年度～令和17（2035）年度）を計画期間とします。

ただし、この期間内でも上位計画の更新、人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に計画を見直すこととします。

なお、コスト試算期間は計画上のゆとりをもたせて40年とします。

第3章 公共施設を取り巻く現状と課題

1 本村における人口の動向

(1) 人口・世帯数の推移

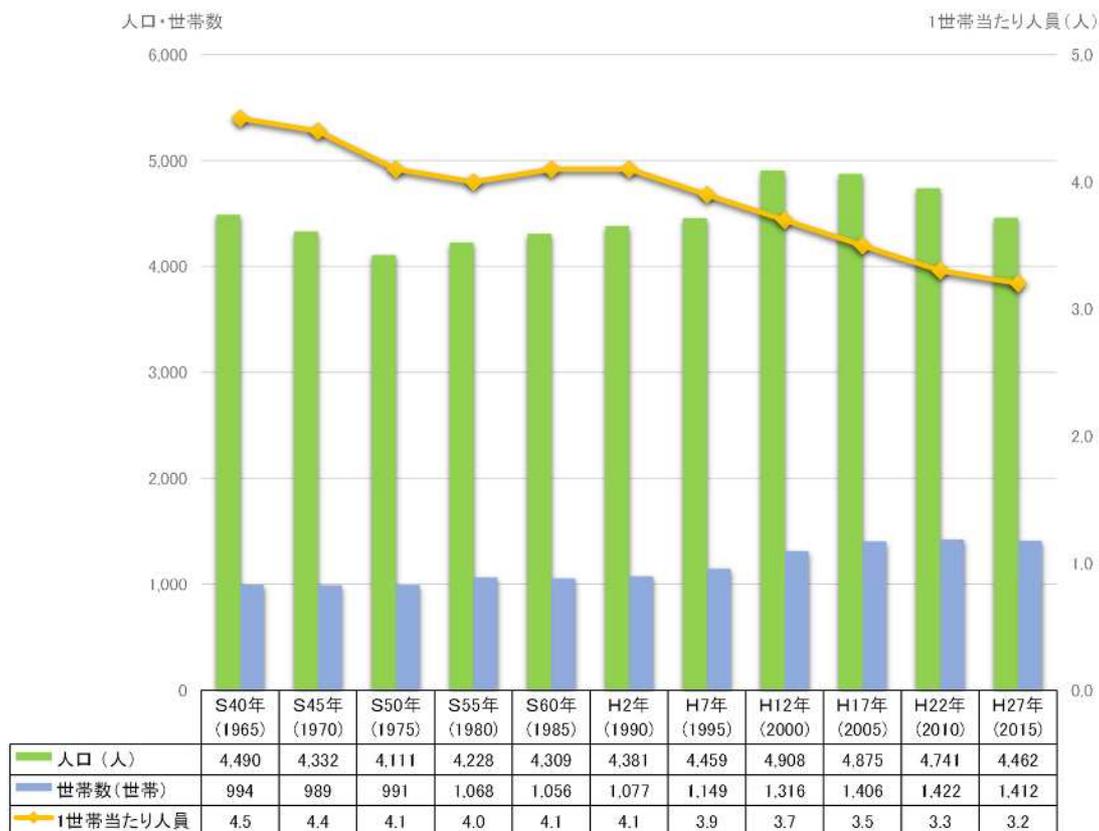
国勢調査による本村の人口・世帯数の推移をみると、昭和40年の人口4,490人で、その後昭和50年まで減少しましたが、昭和55年から増加し始め、平成12年には4,908人と、昭和40年から418人増加しました。

その後平成27年まで減少が続きましたが、平成31年2月1日現在の人口は4,582人となり、昭和40年の人口を92人上回る状況となっています。

世帯数は、昭和40年の994世帯に対し、平成27年は1,412世帯、平成31年2月には1,526世帯と継続して増加しています。

また、1世帯あたりの人員は、昭和40年の4.5人から年々減少し、平成27年には3.2人となっており、小世帯化が進行しています。

◆図表 3-1 人口・世帯数の推移

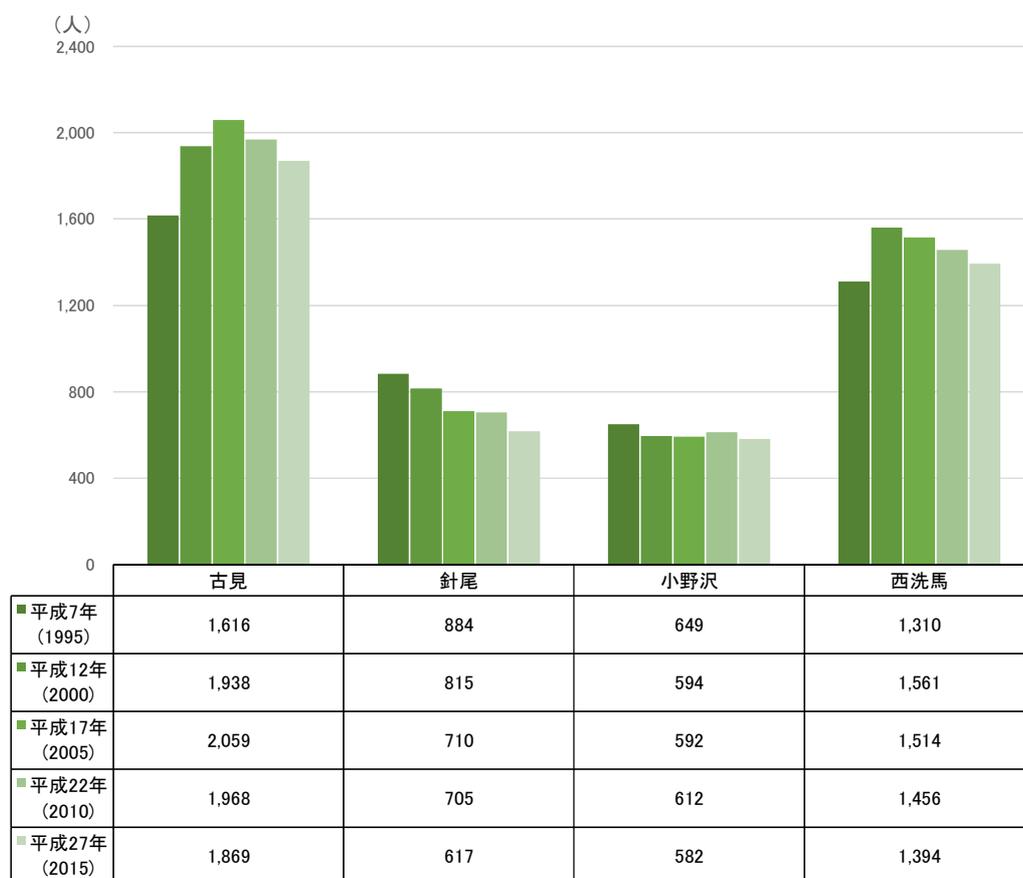


(2) 地域別人口の推移

国勢調査による平成7（1995）年から20年間の地域別の人口をみると、古見、西洗馬は増加したのち減少傾向、針尾、小野沢は減少傾向となっています。

古見は、平成17年をピークに、平成22年以降減少傾向にありますが、20年間では15.7%の増加で、減少率が高いのは、針尾の30.2%減となっています。

◆図表 3-2 地域別人口の推移



●朝日村の将来展望人口（朝日村人口ビジョン）

人口減少を食い止め、人口構造の転換を行うためには、出生率向上（自然増）もしくは、転入者の増加（社会増）が必要です。

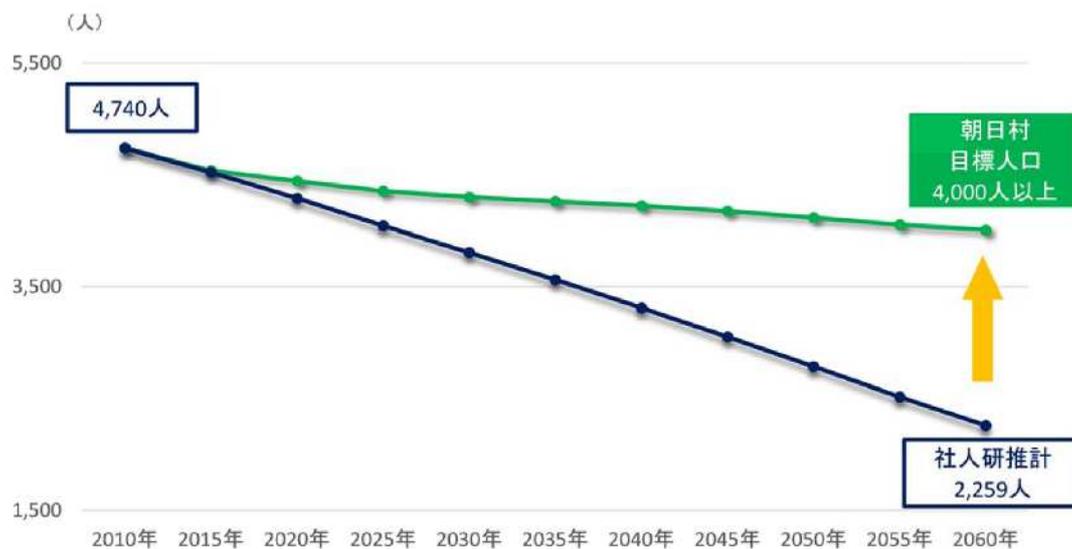
本村では、現状分析を踏まえ、出生率の上昇、転入者数の増加によって2060年に人口4,000人を維持することを目標とします。

目指すべき将来の方向性

現状分析を踏まえ、2060年の目標人口4,000人を達成するために、下記に4つの本村が目指すべき将来の方向性を示します。

- (1) 方向性1：朝日村の強みを生かした雇用の創出
- (2) 方向性2：若者世代の転出の抑制と移住・定住の促進
- (3) 方向性3：結婚・出産・子育て支援による出生率の上昇
- (4) 方向性4：誰もが安心して暮らせる村づくり

◆図表 3-3 年齢階層別将来展望人口（朝日村人口ビジョン）



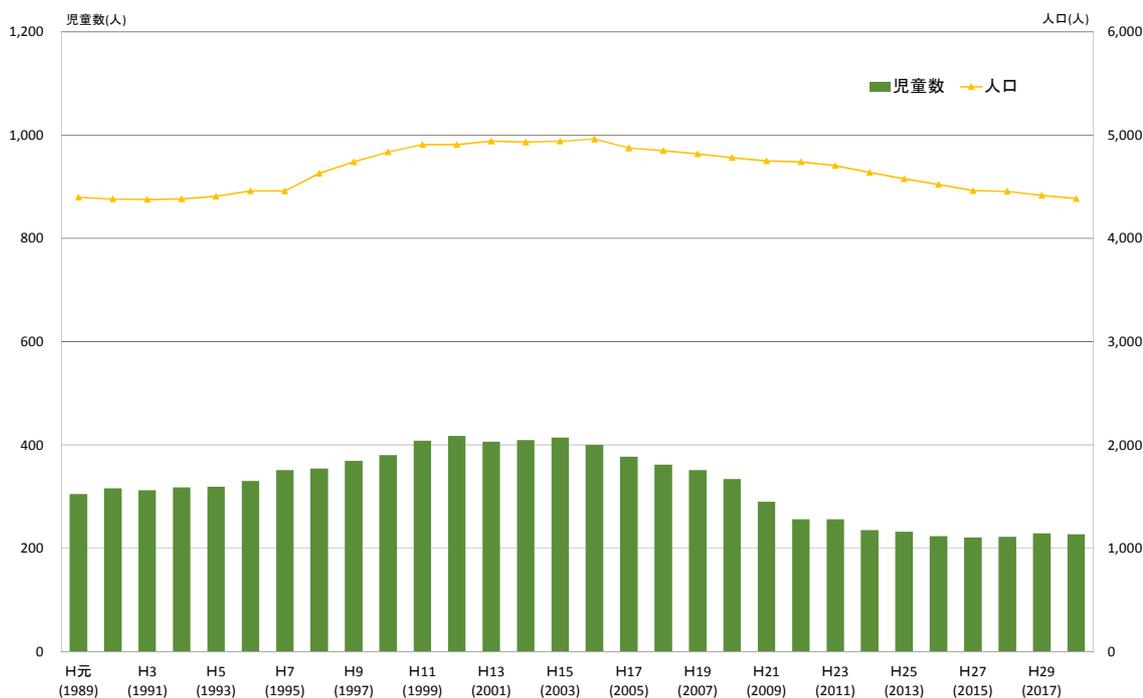
2 児童数の推移

平成元年以降の小学校の児童数の推移をみると、平成元年から平成15年まで緩やかに増加し続け、その後平成16年から平成24年まで、減少し続けました。翌年から平成30年までは、ほぼ横ばいで維持しています。

学級数も、ほぼ横ばいで推移しています。

人口との関係を見ると、平成元年は人口4,397人、児童305人に対して、平成30年は人口4,385人、児童227人と、児童数が減少し始めた平成16年以降、少子化の影響が大きく反映されています。

◆図表 3-4 児童数の推移



◆図表 3-5 直近の児童数・学級数の推移

		H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
朝日小学校	学級数	15	13	12	12	11	11	10	10	11	11	11
	児童数	334人	290人	256人	256人	235人	232人	223人	221人	222人	229人	227人

3 公共施設の保有と配置状況

(1) 施設類型別の延床面積

本計画対象の公共施設の延床面積総量は 34,260.45 m²、棟数は 121 棟です。

内訳は、スポーツ・レクリエーション系施設が 29.5%と最も多く、次いで学校教育系施設の 20.3%、その他施設の 10.6%の順となっており、この3分類で全体の約6割を占めています。

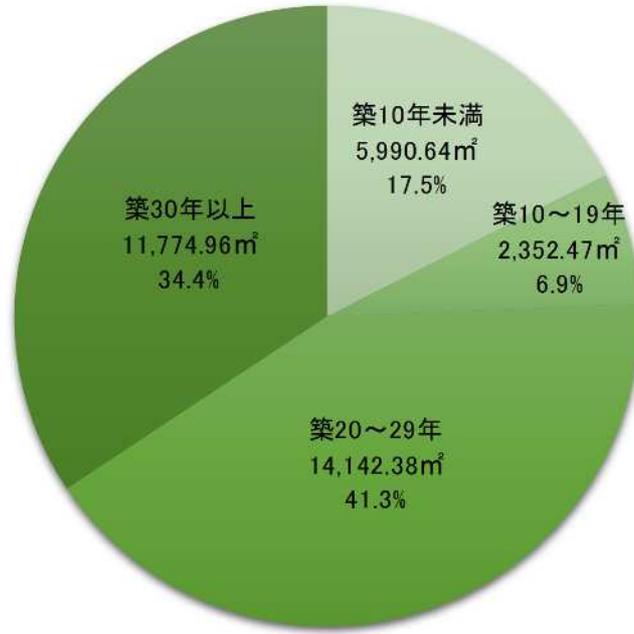
築年数（図表 3-7）をみると、築 30 年の建物の延床面積が 11,774.96 m²で、全体の 34.4%を占めています。築 30 年以上の建物のうち、その他施設のもの最も多く 2,598.45 m²で 22.1%、スポーツ・レクリエーション系施設が 2,596.96 で 22.1%、学校教育系施設 2,543.00 で 21.6%と3分類で 65.7%になります。

村民一人当たり（平成 27 年国勢調査）の延床面積は、7.68 m²となっています

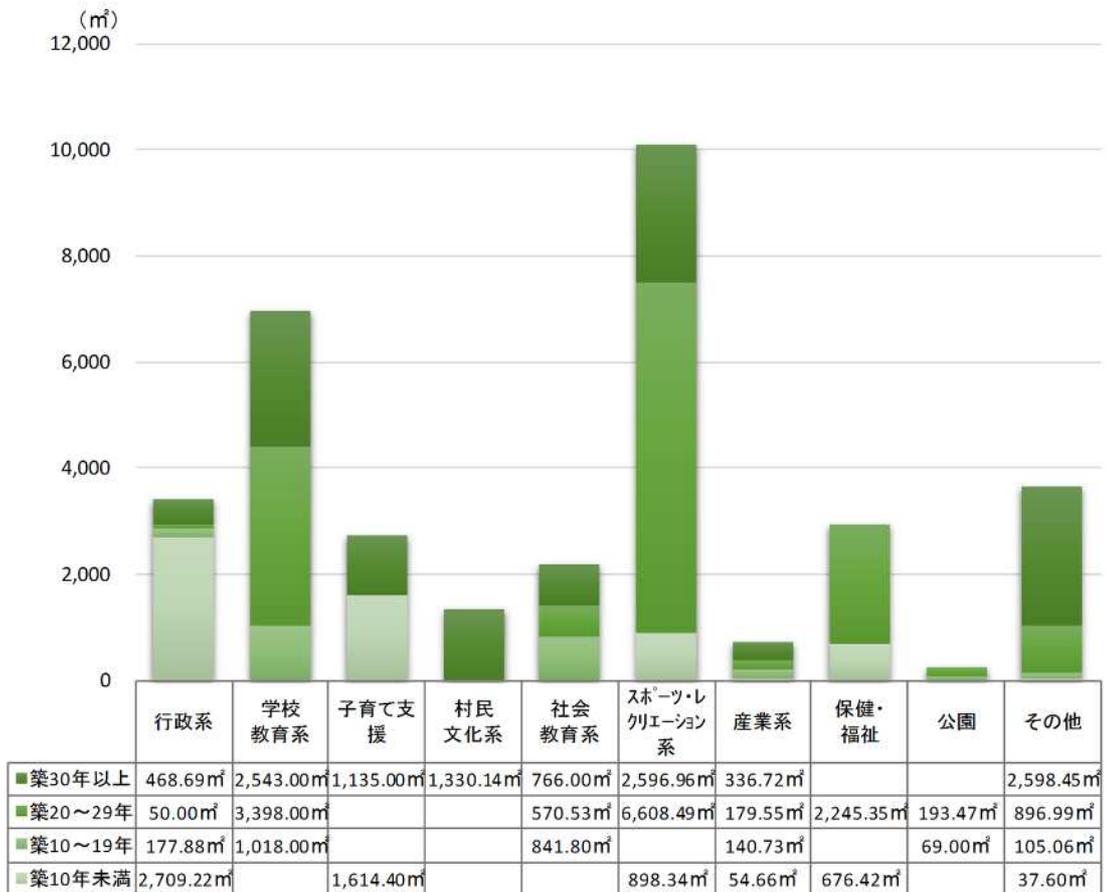
◆図表 3-6 施設類型別の延床面積

施設類型	施設数	延床面積	構成比
行政系	15	3,405.79 m ²	9.9%
学校教育系	13	6,959.00 m ²	20.3%
子育て支援	5	2,749.40 m ²	8.0%
村民文化系	1	1,330.14 m ²	3.9%
社会教育系	8	2,178.33 m ²	6.4%
スポーツ・レクリエーション系	39	10,103.79 m ²	29.5%
産業系	5	711.66 m ²	2.1%
保健・福祉	5	2,921.77 m ²	8.5%
公園	4	262.47 m ²	0.8%
その他	26	3,638.10 m ²	10.6%
合計	121	34,260.45 m ²	100.0%

◆図表 3-7 築年数別の延床面積



◆図表 3-8 施設類型別の築年数別延床面積



(2) 築年別整備状況

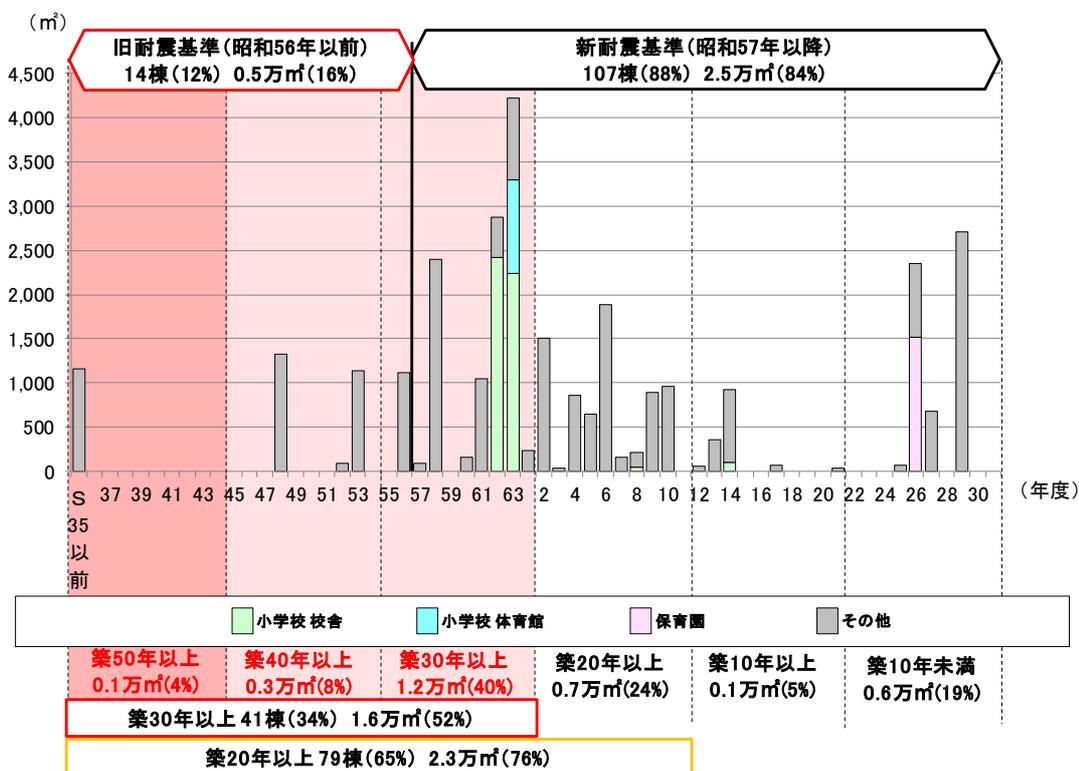
建築年次別の整備状況は下図に示すとおりです。

新耐震基準により建築された建物は延床面積で全体の84%（棟数では88%）で、残りの延床面積16%（棟数では12%）が、昭和56年以前の旧耐震基準により建築された建物です。

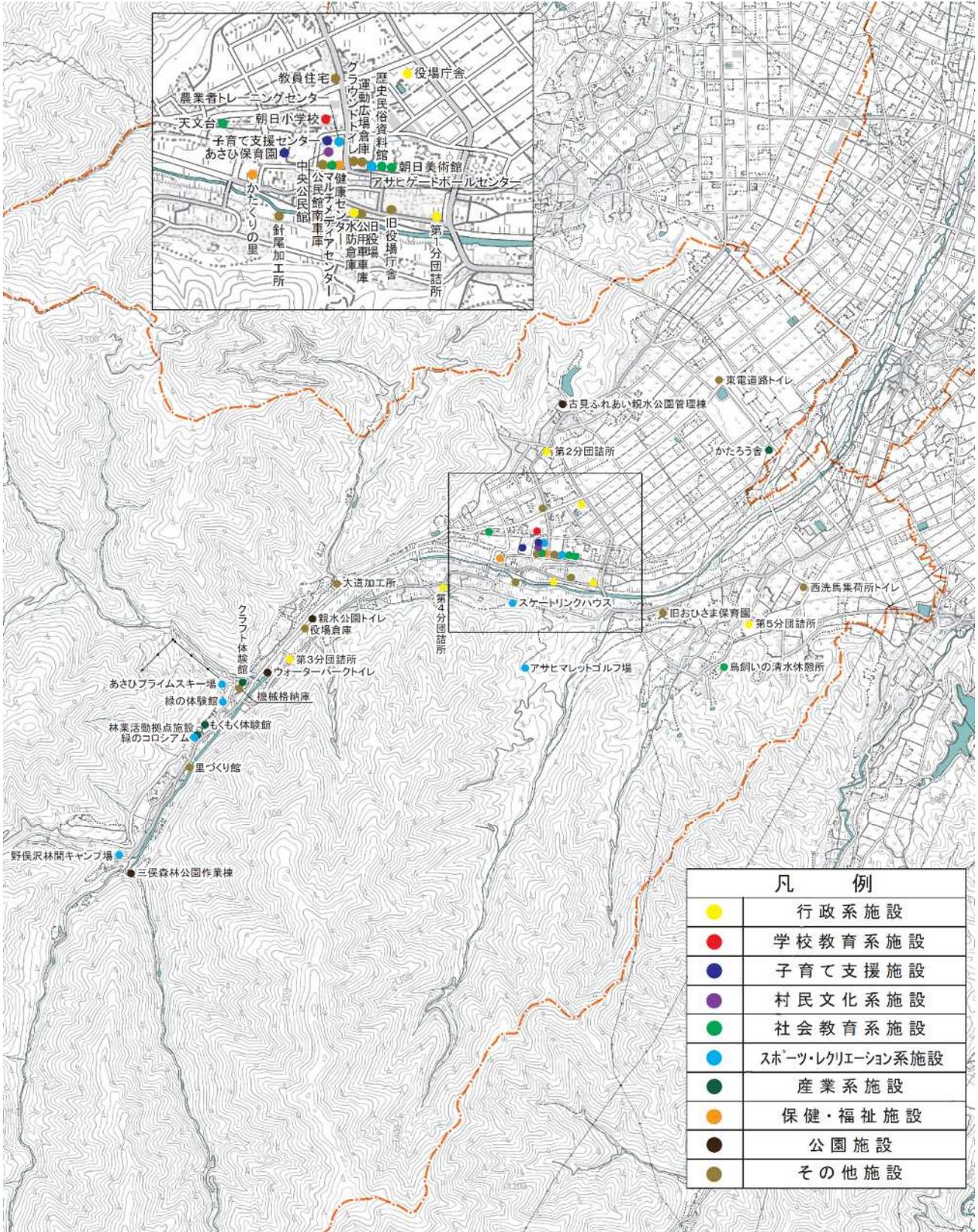
耐震化されていない建物は、旧役場庁舎、役場書庫、中央公民館、旧おひさま保育園、第5分団詰所です。

築年数では、築後20年以上の建物が全体の延床面積で76%（棟数では65%）あり、大規模改修など老朽化への対応、耐震性など安全性を高める改修工事など、建物の適切な修繕や改修が必要になってきます。

◆図表 3-9 築年別整備状況



◆図表 3-10 公共施設配置図



4 施設関連経費の推移

平成 25～29 年度の 5 年間の公共施設（公営住宅、上下水道施設を除く）の施設関連経費は、約 120～1250 百万円で、5 年間の平均は約 500 百万円となります。

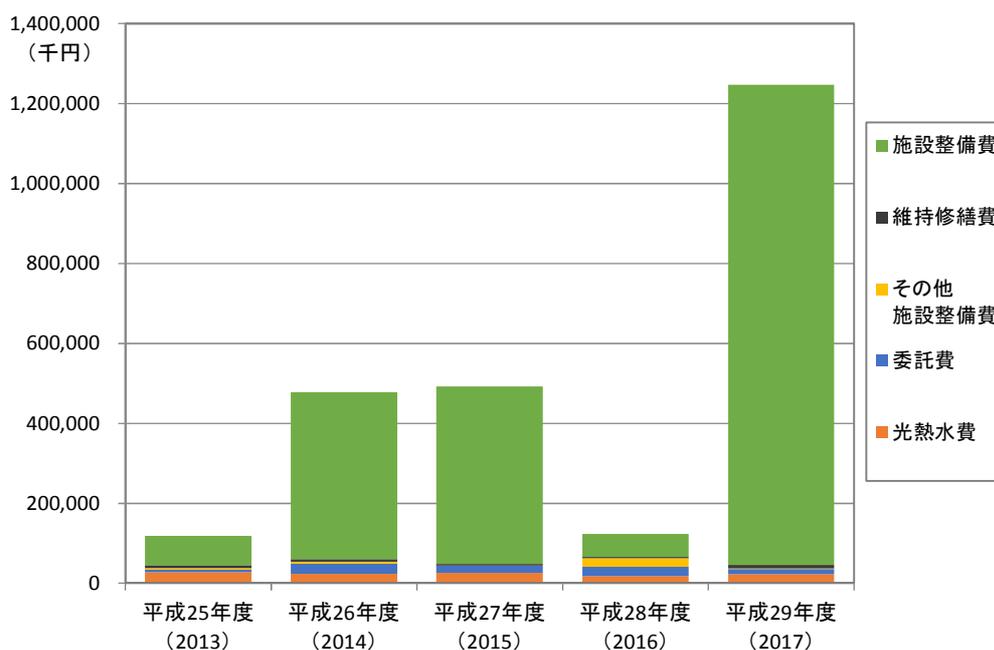
なお、平成 26 年度緑の体験館コテージ建設、H27 農業者トレーニングセンター体育館の非構造部材耐震化、平成 28～29 年度にかけて行われた役場建設工事等により、当該年度の施設整備費が高額となっています。

◆図表 3-11 施設関連経費の推移表

単位：円

関連経費区分	No	平成25年度(2013)	平成26年度(2014)	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平均
施設整備費	小学校	9,646,428	69,449,400	0	0	23,954,400	20,610,046
	一般	63,312,912	348,782,461	444,419,460	56,949,060	1,177,337,963	418,160,371
	小計	72,959,340	418,231,861	444,419,460	56,949,060	1,201,292,363	438,770,417
維持修繕費	小学校	1,105,735	2,718,931	1,306,044	1,914,074	3,105,048	2,029,966
	一般	6,102,917	3,711,650	2,798,331	1,726,827	5,783,104	4,024,566
	スキー場	0	0	0	0	99,360	19,872
	小計	7,208,652	6,430,581	4,104,375	3,640,901	8,987,512	6,074,404
その他施設整備費	小学校	0	0	0	310,600	190,620	100,244
	一般	1,678,215	2,216,000	282,960	10,697,227	0	2,974,880
	スキー場	2,362,500	1,710,000	0	10,670,000	1,783,080	3,305,116
	小計	4,040,715	3,926,000	282,960	21,677,827	1,973,700	6,380,240
委託費	小学校	1,271,950	1,600,992	2,014,178	2,031,495	1,891,338	1,761,991
	一般	5,036,982	24,394,793	16,327,306	20,824,087	10,231,371	15,362,908
	小計	6,308,932	25,995,785	18,341,484	22,855,582	12,122,709	17,124,898
光熱水費	小学校	6,722,524	7,449,138	6,465,289	6,326,065	7,003,536	6,793,310
	一般	20,701,935	15,990,803	19,279,029	11,699,495	15,784,565	16,691,165
	小計	27,424,459	23,439,941	25,744,318	18,025,560	22,788,101	23,484,476
合計	小学校	18,746,637	81,218,461	9,785,511	10,582,234	36,144,942	31,295,557
	一般	96,832,961	395,095,707	483,107,086	101,896,696	1,209,137,003	457,213,891
	スキー場	2,362,500	1,710,000	0	10,670,000	1,882,440	3,324,988
	合計	117,942,098	478,024,168	492,892,597	123,148,930	1,247,164,385	491,834,436

◆図表 3-12 施設関連経費の推移



5 今後の維持・更新コスト（従来型）

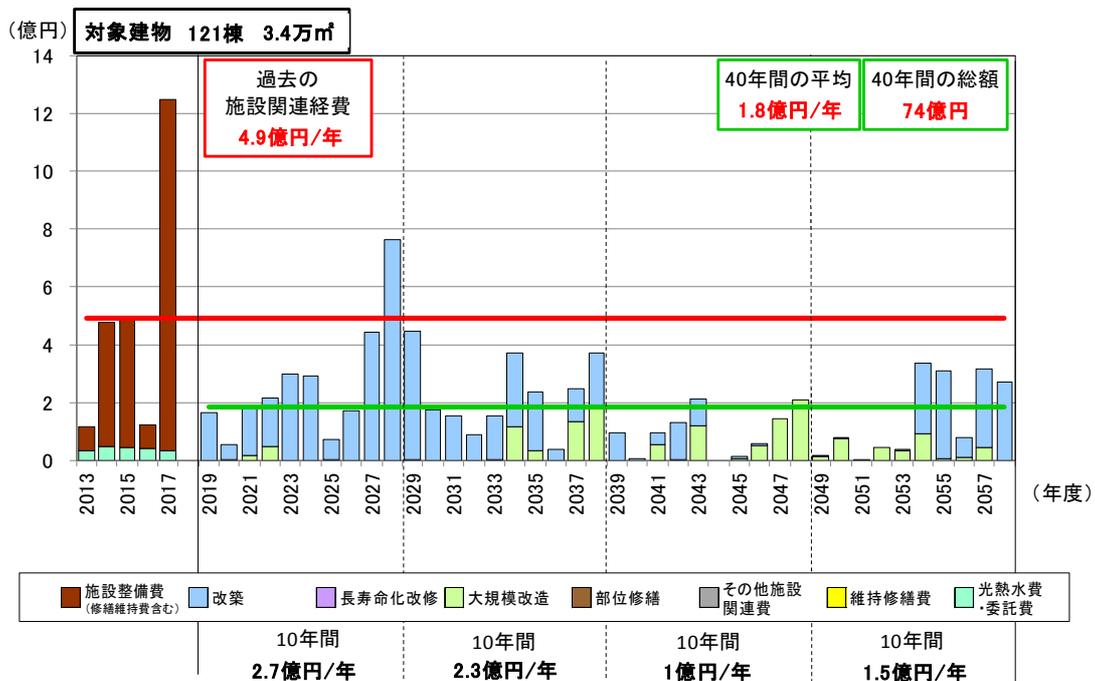
公共施設において、従来どおり建設後40年前後で建替えを行った場合、今後40年間のコストは74億円（1.8億円/年）かかると試算されます。

過去5年間の施設関連経費の平均は約4.9億円/年、役場新庁舎建設分を除くと2.5億円/年となります。今後40年間における施設関連経費平均の比較では、従来どおりの維持・更新方法でも過去5年間の平均より少額となります。

しかし、大規模改修や耐震補強を実施したとはいえ、築後30年を超過している建物は、延床面積で全体の34%（図表3-7）にあるため、今後20年間に改修や建替えが集中し、20年間のコストは平均2.5億円/年になると試算されます。

このため更新時期の集中回避と、人口減少や少子高齢化に伴う利用需要の変化を見込んだ対応策を検討する必要があります。

◆図表3-13 今後の維持・更新コスト（従来型）



コスト算出条件（従来型）

- ・物価変動率、落札率は考慮しない。

基準年度：2018年（試算期間：基準年の翌年度から40年間）

改築：更新周期40年、工事期間2年、実施年数より古い建物の改修を10年以内に実施

改築単価：200,000円/㎡（朝日村の実績単価（デフレ率補正後の平均）の平均）

大規模改造：実施年数20年周期、工事期間1年

第4章 公共施設の実態調査

1 構造躯体の健全性の把握

個別施設計画策定段階においては、今後の維持・更新コストの試算における区分を「試算上の区分」として設定しています。構造や耐震基準、履歴調査、現地調査等の結果を基に、長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しています。(図表 4-1)

工事実施段階においては、躯体の詳細な調査結果(コンクリート圧縮強度等)、及び施設の重要性や利用状況等の観点から総合的に検討した上で「長寿命化」または「改築」を最終的に判断していくことになります。

◆図表 4-1 試算上の区分

構造	耐震基準	耐震補強等	試算上の区分	備考
RC	新	—	長寿命	
SRC S	旧	済み	長寿命	※1
		未	要調査、改築	耐震補強又は使用不可
CB	新	—	要調査、改築	
	旧	済み	長寿命	
		未	要調査、改築	耐震補強又は使用不可
W	新	—	改築	
	旧	—		

※1 RC造の場合は、コンクリート圧縮強度 13.5N/mm²以下のもの、S造の場合は、おおむね40年以上で腐食や劣化の進行が著しいもの、またはこれらの状況が不明な場合は「要調査」となる。

■構造

RC：鉄筋コンクリート造

SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造

S：鉄骨造

CB：コンクリートブロック造

W：木造（軽量鉄骨造、小規模建物等含む）

■耐震基準

新耐震基準：1981（昭和56）年6月1日以降の建築確認において適用されている基準をいう。

旧耐震基準：その前日まで適用されていた基準をいう。

2 劣化状況調査と評価方法

(1) 調査方法

劣化状況の現地調査は、まず基本情報の整理、修繕履歴調査を行ったうえで、現地において施設ごとに目視点検を行い、調査結果を現地調査記録表に記録するとともに、劣化している部位等は現況写真を撮影しました。

◆図表 4-2 現地調査記録表（朝日小学校一部抜粋）

通し番号	16		
学校名	朝日小学校	学校番号	1501
建物名	普通教室棟	調査日	平成30年9月11日
棟番号	27	記入者	〇〇 〇〇
構造種別	RC	延床面積	2,237 m ²
		建築年度	昭和62 年度 (1987 年度)
		階数	地上 2 階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	部 小 広 分 規 範 模 範 囲	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input checked="" type="checkbox"/> 汚れ	● ○ ○		B
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input checked="" type="checkbox"/> 変退色	● ○ ○		
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 仕上材剥がれ	○ ○ ○		
	<input checked="" type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 錆・錆汁	○ ○ ○		
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 変形・損傷・破損等	○ ○ ○		
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input checked="" type="checkbox"/> 屋内等への漏水	● ○ ○		
				<input type="checkbox"/> その他 ()	○ ○ ○		
2 外壁	<input checked="" type="checkbox"/> モルタル等の塗仕上げ	H25	網戸設置 工事	<input checked="" type="checkbox"/> 汚れ	● ○ ○	外床: 一部ひび割れ 仕上げ材剥が れ 建具: 一部変形	B
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 変退色	○ ○ ○		
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input checked="" type="checkbox"/> 仕上材剥がれ	● ○ ○		
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input checked="" type="checkbox"/> ひび割れ	● ○ ○		
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> モルタル・タイル等の浮き	○ ○ ○		
	<input checked="" type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input checked="" type="checkbox"/> 錆・錆汁	● ○ ○		
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 変形・損傷・破損等	○ ○ ○		
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 屋内等への漏水	○ ○ ○		
				<input type="checkbox"/> その他 ()	○ ○ ○		

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修		指摘事項:床 摩耗	B
	<input type="checkbox"/> エコ改修		指摘事項:壁 ひび割れ エフロレッセンス	
	<input type="checkbox"/> トイレ改修		指摘事項:天井 漏水痕 仕上げ材剥がれ	
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN	H25	下駄箱・ロッカー等製作	
	<input type="checkbox"/> 空調設置	H25	朝日小学校新ストーブ設置工事	
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策	H26	非構造部材耐震化	
	<input type="checkbox"/> 防犯対策	H28	教室可動扉下部補強等修繕	
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策	H28	多目的室扉交換修理	
4 電気設備	<input checked="" type="checkbox"/> 分電盤改修	H25	相談室暖房機器等整備工事	B
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事	H27	エレベーター修繕	
	<input checked="" type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input checked="" type="checkbox"/> 給水配管改修	H26	消防設備修繕	B
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修	H27	冷蔵庫修繕・図工室、3年、6年教室三方水抜栓修繕	
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検	H28	水道蛇口取替修理	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事	H29	給水管漏水修繕	

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

H15 増築
H26 施設整備工事設計監理・整備工事
H29 フェンス穴あき修理代・花壇緑石ブロック等修理
H29 遊具修理

現況劣化度
26 / 100点

◆図表 4-3-1 現況写真（朝日小学校一部抜粋）

写 真 台 帳

16. 朝日小学校



建物名	普通教室棟	外壁：現状
写真No.	1	
部位	外観	
評価		



建物名	普通教室棟	外壁：現状
写真No.	2	
部位	外観	
評価		



建物名	普通教室棟	外壁：現状
写真No.	3	
部位	外観	
評価		



建物名	普通教室棟	屋根：変退色
写真No.	4	
部位	屋根・屋上	
評価	B	



建物名	普通教室棟	屋根：変退色
写真No.	5	
部位	屋根・屋上	
評価	B	



建物名	普通教室棟	屋根：変退色
写真No.	6	
部位	屋根・屋上	
評価	B	

◆図表 4-3-2 現況写真（朝日小学校一部抜粋）

写 真 台 帳

16. 朝日小学校



建物名	普通教室棟	ベランダ床：ひび割れ
写真No.	25	
部位	外壁	
評価	B	



建物名	普通教室棟	外壁：コア抜きあり
写真No.	26	
部位	外壁	
評価	B	



建物名	普通教室棟	基礎：ひび割れ
写真No.	27	
部位	外壁	
評価	B	



建物名	普通教室棟	2F廊下：現状
写真No.	28	
部位	内部仕上	
評価	B	



建物名	普通教室棟	教室(かたくり)：現状
写真No.	29	
部位	内部仕上	
評価	B	



建物名	普通教室棟	教室床：摩耗・変退色
写真No.	30	
部位	内部仕上	
評価	B	

(2) 劣化状況の評価方法

建物の劣化状況の調査結果を分析・評価し、長寿命化に必要なコストと保全の優先順位を設定するため、以下のように評価を行い、総合劣化度を算出しました。

①評価基準

下表のとおり評価基準をA～Dの4段階としました。

評価	劣化状況の評価基準	評価点
A評価	概ね良好	10点
B評価	局所、部分的に劣化が見られるが、安全上、機能上、問題なし	40点
C評価	随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる	70点
D評価	随所、広範囲に著しい劣化が見られ、安全上、機能上、問題があり、早急に対応する必要がある	100点

②部位の重要度係数

部位により建築物の安全性もしくは機能性に及ぼす影響が異なることから、財団法人建築保全センター発行の「ライフサイクルコストデータベース (H17版)」の分類を参考とし、部位の重要度係数を以下の3段階で決めました。

部位の重要度の判断基準		重要度係数
大	特に安全性に関わる部位 (躯体、屋上、外壁)	1.00
中	計画保全が望ましい部位 (外部開口部、電気、機械)	0.50
小	事後保全で良い部位 (内部、給排水、その他外部ほか)	0.25

③現況劣化度

$$\text{現況劣化度} = \frac{\text{総和 (各部の劣化状況評価点} \times \text{部位の重要度係数)}}{\text{評価の対象部位数}}$$

④総合劣化度

$$\text{総合劣化度} = \text{現況劣化度} + \text{築年数}$$

※但し、当該建物に大規模改修履歴がある場合は、15点減じています。

点数が大きいほど、建物の劣化が進んでいることになります。

⑤現況劣化度の推測方法

劣化状況調査を実施しない建物については、構造別の耐用年数においてD評価になると仮定し、築年数により劣化度を推測して、現況劣化度、総合劣化度を算出しました。推測した総合劣化度は、()書きで表示しています。

3 劣化状況調査結果

公共施設の劣化状況調査の結果、及び構造・築年数を基に分析・評価を行い、劣化度を算出し、今後の個別施設計画における優先順位付け等の基礎資料とします。

結果は、図表 4-4 建物状況一覧表のとおりです。

現地調査を行った建物の中には、早急に対応する必要があると判定された施設はありませんでした。

推定劣化度を算出した建物の中では、役場書庫、旧役場庁舎、旧役場倉庫の倉庫(旧便所)などの総合劣化度が高くなっています。

◆図表 4-4-1 建物状況一覧表

基準 2017

:築50年以上
 :築30年以上
 :概ね良好
 :広範囲に劣化
 :部分的に劣化
 :早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度		
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)								
1	役場庁舎	役場庁舎	W	2	2,245	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(0)		
2	公用車庫	公用車庫A	S	1	70	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
3	公用車庫	公用車庫B	S	1	89	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
4	公用車庫	公用車庫C	S	1	70	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
5	公用車庫	公用車庫D	S	1	85	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
6	公用車庫	公用車庫E	S	1	85	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
7	公用車庫	公用車庫F	S	1	39	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
8	職員用器具庫	職員用器具庫	S	1	21	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
9	喫煙所	喫煙所	S	1	6	2017	H29	0	新				改築	-	-	-	-	-	(7)		
10	消防詰所	第1分団詰所	S	2	178	2001	H13	16	新				長寿命	-	-	-	-	-	(42)		
11	消防詰所	第2分団詰所	W	1	115	1981	S56	36	旧		済		改築	-	-	-	-	-	(47)	H20	
12	消防詰所	第3分団詰所	W	2	84	1977	S52	40	旧		済		改築	-	-	-	-	-	(51)	H22	
13	消防詰所	第4分団詰所	S	2	159	1985	S60	32	新				長寿命	-	-	-	-	-	(43)	H21	
14	消防詰所	第5分団詰所	W	1	111	1981	S56	36	旧				改築	-	-	-	-	-	(82)		
15	水防倉庫	水防倉庫	LGS	1	50	1989	H元	28	新				改築	-	-	-	-	-	(54)		
16	朝日小学校	普通教室棟	RC	2	2,237	1987	S62	30	新		済		長寿命	B	B	B	B	B	26	41	H26
17	朝日小学校	特殊学級	S	1	102	2002	H14	15	新				長寿命	B	A	A	B	B	19	34	
18	朝日小学校	特別教室棟	RC	2	1,986	1988	S63	29	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	55	
19	朝日小学校	昇降口棟	RC	1	251	1988	S63	29	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	55	
20	朝日小学校	粘土焼成室	S	1	24	1988	S63	29	新				長寿命	-	-	-	-	-	(55)		
21	朝日小学校	給食棟	RC	1	183	1987	S62	30	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	56	
22	朝日小学校	プロパン庫	CB	1	9	1987	S62	30	新				改築	-	-	-	-	-	(76)		
23	朝日小学校	倉庫1	CB	1	54	1987	S62	30	新				改築	-	-	-	-	-	(76)		

表中の「-」は、調査に該当しない項目及び目視だけでは現地調査が実施できなかった箇所を示す。

◆ 図表 4-4-2 建物状況一覧表

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上

基準 2017

A : 概ね良好

C : 広範囲に劣化

B : 部分的に劣化

D : 早急に対応する必要がある

通し番号	建物基本情報							構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等		
	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備			現況劣化度	
						西暦	和暦	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)									試算上の区分
24	朝日小学校	倉庫2	CB	1	30	1988	S63	29	新				改築	-	-	-	-	-	-	(55)	
25	朝日小学校	アリーナ	RC	1	1,066	1988	S63	29	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	55	
26	朝日小学校	障害者トイレ	S	2	41	1996	H8	21	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(47)	
27	朝日小学校	小学校プール	W	1	916	1998	H10	19	新				改築	B	C	B	B	B	32	51	
28	朝日小学校	倉庫3	CB	1	60	1987	S62	30	新				改築	-	-	-	-	-	-	(76)	
29	子育て支援センター	子育て支援センター	RC	2	1,135	1978	S53	39	旧	済	済		長寿命	C	C	C	B	B	40	64	H20
30	あさひ保育園	園舎	W	1	1,380	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	-	(10)	
31	あさひ保育園	プール棟	S	1	138	2014	H26	3	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(10)	
32	あさひ保育園	あいさつ広場	S	1		2014	H26	3	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(10)	
33	あさひ保育園	備蓄倉庫	RC	1	9	2014	H26	3	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(10)	
34	中央公民館	中央公民館	RC	3	1,330	1973	S48	44	旧		済		長寿命	B	C	B	B	B	32	61	H11
35	マルチメディアセンター・健康センター	AYTマルチメディアセンター	RC	2	766	1986	S61	31	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	57	
36	鳥飼いの清水休憩所	鳥飼いの清水休憩所(茶室)	W	1	44	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
37	鳥飼いの清水休憩所	便所	W	1	6	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
38	朝日美術館	朝日美術館	RC	1	822	2002	H14	15	新				長寿命	B	A	A	B	B	19	34	
39	朝日美術館	歴史民俗資料館	RC	1	497	1990	H2	27	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	53	
40	朝日美術館	便所	W	1	20	2001	H13	16	新				改築	-	-	-	-	-	-	(42)	
41	陶芸施設	陶芸施設	RC	1	13	1995	H7	22	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(48)	
42	天文台	天文台	RC	1	11	1994	H6	23	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(49)	
43	緑のコロシウム	管理棟	W	1	43	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
44	緑のコロシウム	野外音楽堂 楽屋	W	1	18	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
45	あさひプライム スキー場	カルテットホール	W	1	572	1992	H4	25	新				改築	-	-	-	-	-	-	(51)	
46	あさひプライム スキー場	休憩所ノエル	W	2	233	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
47	あさひプライム スキー場	機械室1	LGS	1	118	1992	H4	25	新				改築	-	-	-	-	-	-	(51)	
48	あさひプライム スキー場	機械室2	LGS	1	41	1992	H4	25	新				改築	-	-	-	-	-	-	(51)	
49	あさひプライム スキー場	機械室3	LGS	1	70	1992	H4	25	新				改築	-	-	-	-	-	-	(51)	
50	あさひプライム スキー場	第1ベアリフト運転室	W	1	10	1991	H3	26	新				改築	-	-	-	-	-	-	(52)	
51	あさひプライム スキー場	第1ベアリフト監視室	W	1	3	1991	H3	26	新				改築	-	-	-	-	-	-	(52)	
52	あさひプライム スキー場	第2ベアリフト運転室	W	1	10	1991	H3	26	新				改築	-	-	-	-	-	-	(52)	
53	あさひプライム スキー場	第2ベアリフト監視室	W	1	3	1991	H3	26	新				改築	-	-	-	-	-	-	(52)	
54	あさひプライム スキー場	第2ベアリフト中間監視室	W	1	3	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	-	(50)	
55	緑の体験館	緑の体験館	RC	2	708	1988	S63	29	新		済		長寿命	-	-	-	-	-	-	(40)	H22

◆ 図表 4-4-3 建物状況一覧表

建物基本情報											構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度			
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)							試算上の区分		
56	緑の体験館	便所	W	1	23	1988	S63	29	新				改築	-	-	-	-	-	(55)			
57	緑の体験館	コテージ1	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
58	緑の体験館	コテージ2	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
59	緑の体験館	コテージ3	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
60	緑の体験館	コテージ4	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
61	緑の体験館	コテージ5	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
62	緑の体験館	コテージ6	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
63	緑の体験館	コテージ7	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
64	緑の体験館	コテージ8	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
65	緑の体験館	コテージ9	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
66	緑の体験館	コテージ10	W	1	60	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
67	アサヒマレットゴルフ場	管理棟	W	1	65	1989	H元	28	新				改築	-	-	-	-	-	(54)			
68	アサヒマレットゴルフ場	トイレ棟	W	1	15	1989	H元	28	新				改築	-	-	-	-	-	(54)			
69	野俣沢林間キャンプ場	野俣沢林間キャンプ場管理棟	W	1	116	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	(50)			
70	野俣沢林間キャンプ場	便所	W	1	59	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	(50)			
71	野俣沢林間キャンプ場	炊事場	W	1	29	1995	H7	22	新				改築	-	-	-	-	-	(48)			
72	野俣沢林間キャンプ場	便所(上)	W	1	59	1995	H7	22	新				改築	-	-	-	-	-	(48)			
73	野俣沢林間キャンプ場	ハンガロー1	W	1	28	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
74	野俣沢林間キャンプ場	ハンガロー2	W	1	28	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
75	野俣沢林間キャンプ場	ハンガロー3	W	1	28	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
76	体育館	農業者トレーニングセンター	RC	2	2,391	1983	S58	34	新		済		長寿命	B	B	B	B	B	26	45	H27	
77	ゲートボール場	アサヒゲートボールセンター	W	1	1,009	1990	H2	27	新				改築	-	-	-	-	-	(53)			
78	朝日村ローラースケート場及びアイススケート場	スケートリンクハウス	W	1	65	2013	H25	4	新				改築	-	-	-	-	-	(11)			
79	朝日村ローラースケート場及びアイススケート場	スケートリンク		1	2,880	1990	H2	27	新				長寿命	-	-	-	-	-	(53)			
80	ゲストハウス	ゲストハウス	W	2	146	2019	H25	4	新				改築	-	-	-	-	-	(0)			
81	ゲストハウス	作業等	W	2	206	1919	S8	98	旧				改築	-	-	-	-	-	(151)			
82	緑のコロシアム	林業活動拠点施設	W	1	53	1992	H4	25	新				改築	-	-	-	-	-	(51)			
83	もくもく体験館	もくもく体験館	W	1	127	1993	H5	24	新				改築	-	-	-	-	-	(50)			
84	もくもく体験館	ストックハウス	W	1	55	2014	H26	3	新				改築	-	-	-	-	-	(10)			
85	クラブ体験館	クラブ体験館	W	1	337	1987	S62	30	新				改築	-	-	-	-	-	(76)			
86	かたろう舎	かたろう舎	W	1	141	2001	H13	16	新				改築	-	-	-	-	-	(42)			
87	マルチメディアセンター・健康センター	健康センター	RC	2	896	1997	H9	20	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	46		
88	かたくりの里	地域交流多目的センター及び中たくりの里	RC	1	1,349	1994	H6	23	新				長寿命	B	B	A	B	B	25	48		

◆図表 4-4-4 建物状況一覧表

■ : 築50年以上 □ : 築30年以上

基準 2017

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

通し番号	建物基本情報							構造躯体の健全性					劣化状況評価						総合劣化度	大規模改修年度等	
	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度			
						西暦	和暦	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)									試算上の区分
89	かたくりの里	デイサービスセンター かたくりの里	S	1	599	2015	H27	2	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(9)	
90	かたくりの里	駐車場棟	S	1	67	2015	H27	2	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(9)	
91	かたくりの里	除雪車庫棟	S	1	10	2015	H27	2	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(9)	
92	親水公園トイレ	親水公園トイレ	W	1	3	1989	H元	28	新				改築	-	-	-	-	-	-	(54)	
93	古見ふれあい親水公園管理棟	古見ふれあい広場親水公園管理棟	W	1	172	1996	H8	21	新				改築	-	-	-	-	-	-	(47)	
94	三俣森林公園作業棟	三俣森林公園作業棟	W	1	69	2005	H17	12	新				改築	-	-	-	-	-	-	(38)	
95	ウォーターパークトイレ	ウォーターパークトイレ	W	1	18	1988	S63	29	新				改築	-	-	-	-	-	-	(55)	
96	役場書庫	役場書庫 (旧診療所)	W	1	171	1958	S33	59	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(124)	
97	役場倉庫	役場倉庫	S	1	117	1986	S61	31	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(77)	
98	旧役場公用車庫	役場公用車庫	LGS	1	105	1989	H元	28	新				改築	-	-	-	-	-	-	(54)	
99	旧役場公用車庫	役場公用車庫 (大型車用)	LGS	1	19	2000	H12	17	新				改築	-	-	-	-	-	-	(43)	
100	旧消防指揮車庫	旧消防指揮車庫	LGS	1	38	2009	H21	8	新				改築	-	-	-	-	-	-	(34)	
101	下古見トイレ	下古見トイレ	W	1	12	1991	H3	26	新				改築	-	-	-	-	-	-	(52)	
102	東電道路トイレ	東電道路トイレ	W	1	15	1994	H6	23	新				改築	-	-	-	-	-	-	(49)	
103	西洗馬集荷所トイレ	西洗馬集荷所トイレ	W	1	14	2001	H13	16	新				改築	-	-	-	-	-	-	(42)	
104	機械格納庫	機械格納庫	LGS	1	117	1994	H6	23	新				改築	-	-	-	-	-	-	(49)	
105	機械保管倉庫	機械保管倉庫	LGS	1	42	1994	H6	23	新				改築	-	-	-	-	-	-	(49)	
106	公民館南車庫	公民館南車庫	W	1	117	1988	S63	29	新				改築	-	-	-	-	-	-	(55)	
107	グラウンド公衆トイレ	運動広場グラウンドトイレ	W	1	40	1998	H10	19	新				改築	-	-	-	-	-	-	(45)	
108	朝日小学校	教員住宅	W	1	167	1986	S61	31	新				改築	C	C	B	C	C	44	75	
109	運動広場倉庫	運動広場倉庫	LGS	1	85	1982	S57	35	新				改築	-	-	-	-	-	-	(81)	
110	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園	W	1	724	1981	S56	36	旧				改築	C	C	C	B	B	40	76	
111	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園 (倉庫)	W	1	15	1981	S56	36	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(82)	
112	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園 (簡易トイレ)	W	1	5	1981	S56	36	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(82)	
113	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園 (プール)		1	150	1981	S56	36	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(82)	
114	里づくり館	里づくり館	RC	1	104	1994	H6	23	新				長寿命	-	-	-	-	-	-	(49)	
115	針尾加工所	針尾加工所	W	1	245	1994	H6	23	新				改築	-	-	-	-	-	-	(49)	
116	大道加工所	大道加工所	W	1	140	1995	H7	22	新				改築	-	-	-	-	-	-	(48)	
117	旧役場庁舎	旧役場庁舎	W	2	971	1935	S10	82	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(147)	
118	旧役場庁舎	倉庫 (旧便所)	W	1	13	1935	S10	82	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(147)	
119	旧役場庁舎	便所	W	1	32	2000	H12	17	新				改築	-	-	-	-	-	-	(43)	
120	旧農産加工施設	旧農産加工施設	W	1	32	1986	S61	31	新				改築							75	
121	旧あおぞら保育園	旧あおぞら保育園 (プール)		1	150	1981	S56	36	旧				改築	-	-	-	-	-	-	(82)	

第5章 適正な配置と数量の適正化に関する基本方針等

村民一人ひとりがむらづくりの主体となるために必要な公共施設について、長期的視野に立って村の継続的経営も考慮しながら、『サービスとコストの調和のとれた、安心して利用できる公共施設』を目指します。

1 総資産量適正化（適正配置）の方向性の検討

本村が保有する公共施設は、役割ごと複数の施設があることは少なく、小学校や保育園など代替え施設の無い建物がほとんどのため、統合や廃止は困難な状況です。

今後も住民の住み良さ実現に向けて、サービスの低下をまねくことのないよう、それぞれの公共施設のあり方を十分に検討し、今ある施設を有効に活用することを前提に、適正な配置と規模の検討を行うこととします。

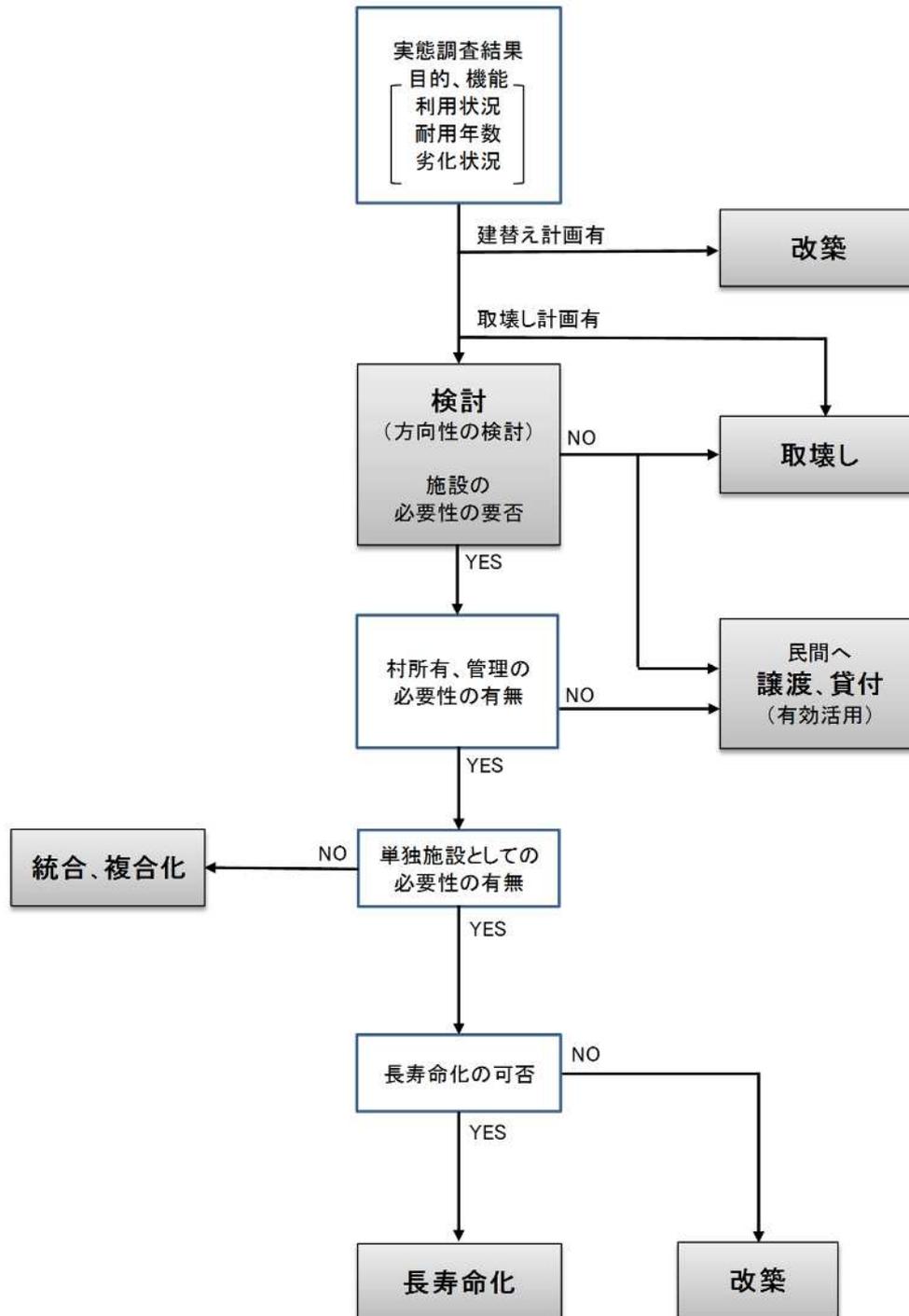
2 総資産量適正化の方向性の基本的な考え方

- (1) 機能面と建物自体の状況を勘案して、適正配置の方向性を検討します。
- (2) 地域の人口、施設の利用状況等から今後の姿をイメージして適正規模の検討や存続・廃止の検討を行います。
- (3) 公共施設の更新や大規模改修の実施時期に合わせ、施設の適正規模の検討や存続・廃止の検討、周辺に位置する施設の集約化や複合化を検討し、機能維持を図りながら施設総量の縮減や規模の適正化を目指します。
- (4) 大規模な公共施設は村の「顔」となる施設であり、次世代へと引き継がれる建物となりますので、十分な配慮のもと、計画的な建替え、改修を行います。
- (5) 公共施設の安全確保については、各施設の重要性や利用度を十分考慮たうえで、優先的に整備するよう努めます。
- (6) 統合・廃止により余剰となった施設については、取り壊しを行い、安全安心の確保や景観の確保及び維持管理費の削減を図ります。
- (7) 民間企業のもつノウハウや資金を積極的に導入するなど、施設の整備や管理における官民の役割分担の適正化を図り、財政負担の軽減とサービス水準の向上を図ります。

3 今後の方向性の考え方

今後の方向性を考えるにあたっては、下表のフローをもとに検討します。

◆図表 5-1 今後の方向性検討フロー



4 今後の方向性の定義

ソフト（建物の機能）とハード（建物）の両面から、個別施設について今後の方向性を検討し、下表のとおり整理します。

◆5-2 今後の方向性の定義表

区 分	方向性	内 容
機能	継続	機能を現状のまま継続する
	統合	同一用途の施設を一つの建物に集める
	複合	別々の用途を有する施設を一つの建物に集める
	転用	現用途を廃止し、他用途への転用を行う
	廃止	施設(建物)の現用途の廃止を行う
	検討	将来の施設の整備方針を継続検討する
建物	長寿命化	建物を改修等行い長寿命化させる
	改築	建物を建て替える
	譲渡	建物を「無償」または「有償」で民間に譲渡する
	貸付	建物を「無償」または「有償」で民間に貸付ける
	統合	同一用途の施設を一つの建物に集める
	複合	別々の用途の施設を一つの建物に集める
	取壊し	用途廃止した施設の建物を解体する
	検討	将来の建物の整備方針を継続検討する

5 学校施設の目指すべき姿

少子化等の影響により小学校の児童数は、減少傾向にあります。

人口減少社会において、未来を担う人材を育てる教育の重要性が高まっています。

学校施設（小学校）は、施設の長寿命化だけでなく、将来の人口や社会動向の変化に対応することを見据えた学校施設の目指すべき姿を検討する必要があります。

■朝日村第5次総合計画

【主要施策】学校教育の充実を図ります。

一人ひとりの子どもたちが新しい時代を主体的に切り開いていく力を育む為、基礎学力や問題解決力などの学力を育成すると共に、自然とのふれあいや体験学習、運動などにより、豊かな心と健やかな身体を育てます。また学校・家庭・地域・関係機関との連携を図り、社会全体で確かな人間性・社会性を育む教育を推進します。

文部科学省の「学校施設整備基本構想の在り方について」において示された「安全性」、「快適性」、「学習活動への適応性」、「環境への適応性」、「地域の拠点化」の観点から、次のとおりとします。

(1) 安全な学校施設

- ①地震に強い学校施設（新耐震基準適合、非構造部材耐震化工事終了）
- ②防災機能を備えた学校施設
- ③防犯・事故対策機能を備えた安全で安心な学校施設

(2) 快適性

- ①快適な学習環境
 - ・エアコンの設置、トイレ改修、LED化など
- ②子育て支援（子育て支援センター「わくわく館」）
- ③教職員に配慮した環境

(3) 学習活動への適応性

- ①効果的・効率的な施設整備（ICT環境など）
- ②地域で育てる教育の推進
- ③食育の推進（食育推進計画）

(4) 環境への適応性

- ①地球環境を考慮したエコスクール

(5) 地域の拠点化

- ①地域の防災拠点、避難所としての役割を担う施設
- ②学校、家庭、地域のネットワーク形成の拠点
- ③地域の生涯学習の拠点

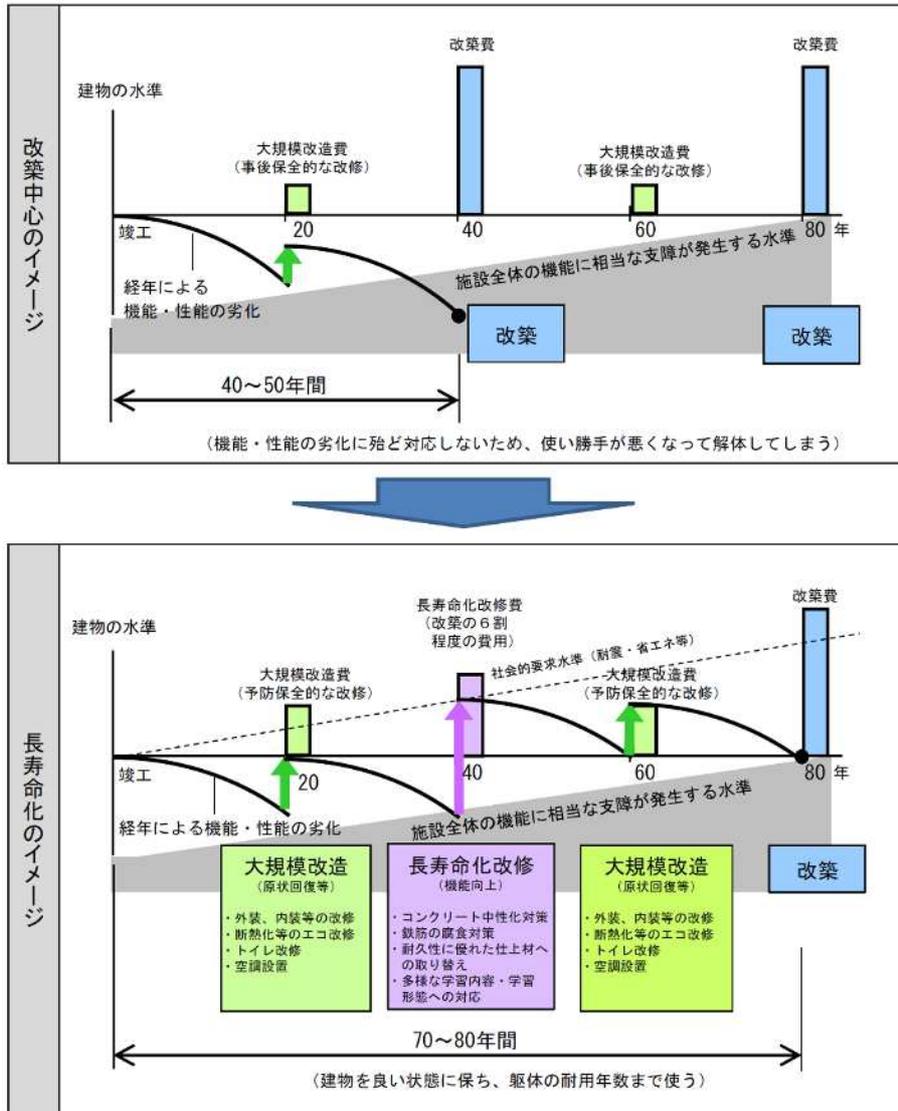
第6章 公共施設長寿命化計画の基本的な方針等

1 公共施設長寿命化計画の基本的な方針

公共施設を常に健全な状態に保ち、安全安心で快適な環境を維持するためには、施設の定期的な点検の実施や老朽化や機能の低下が生じる前に予防的な修繕を行うことで、従来の事後保全での整備と比較して施設を長く使用することができるため、公共施設の長寿命化を図る上で「計画保全」の考え方を基本方針とします。

鉄筋コンクリート造等の大規模な施設整備について、改築を中心もしくは事後保全の維持管理(建替え年数40年)から、築20年程度経過後に機能回復のための予防保全的な改修等、中間期(40年など)に長寿命化改修、その後も建物の部位ごとの更新周期を勘案し、約20年スパンで予防保全的な改修を計画的に行うなど、計画保全による建物の長寿命化(建替え年数80年)に切り替え、部位改修を併用した整備を行います。

◆図表 6-1 改築中心から長寿命化への転換のイメージ



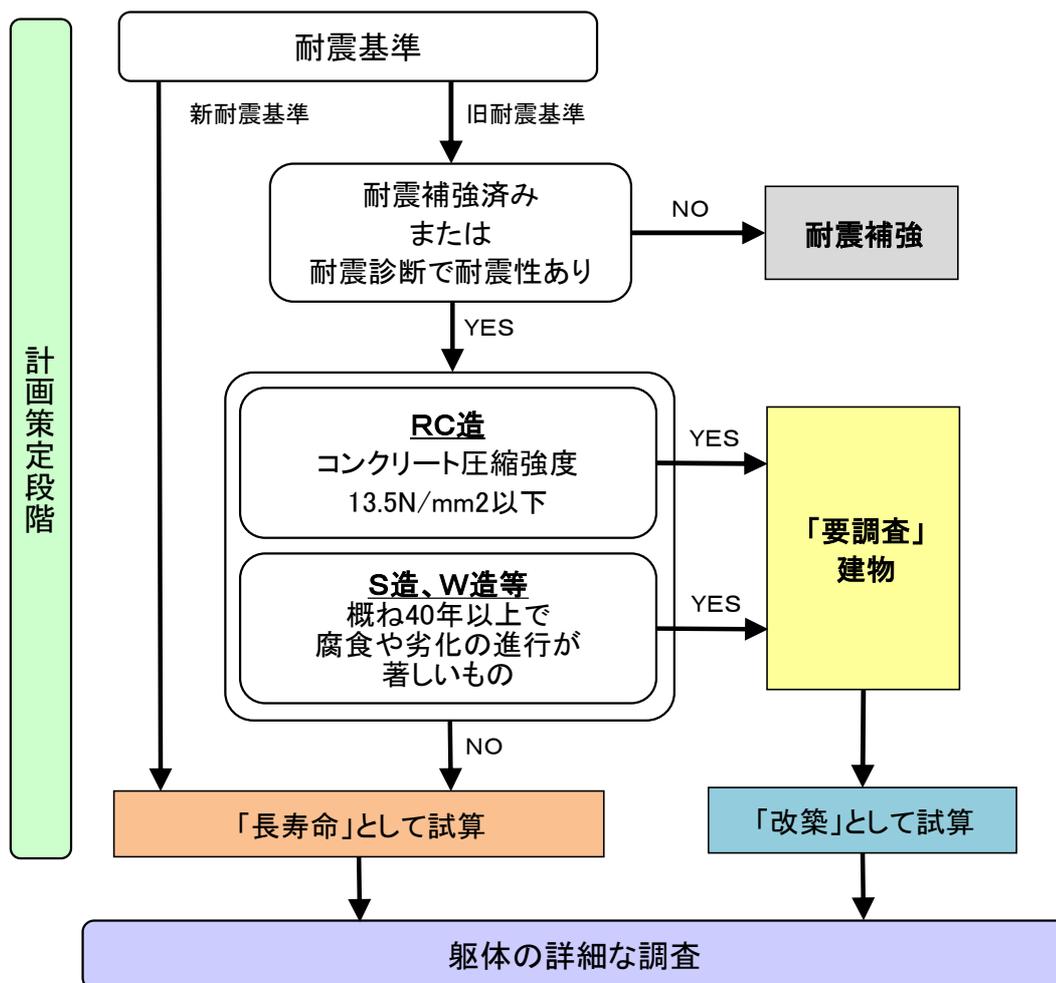
2 改修等の基本的な方針

公共施設の長寿命化には次のようなメリットがあります。

- ①建替えと比較して構造体（柱や梁）の工事が大幅に減少するため、工事費用の縮減や工期の短縮を行うことができる。
- ②長寿命化改修への転換により、限られた予算でより多くの施設の安全性を確保しつつ、機能の向上を図ることができる。
- ③建替えと比べて廃棄物排出量や二酸化炭素発生量が減少し、大幅に環境負荷が低減する。

本村においても詳細診断の結果、長寿命化改修が可能な公共施設は長寿命化することとしますが、実際の施設の長寿命化・建替え等にあたっては、ユニバーサルデザインの視点に立ち、人口・利用者数等の将来見通し、詳細診断の結果、財政状況や各種補助制度を総合的に勘案して決定するものとします。

◆図表 6-2 長寿命化判定フロー



3 目標耐用年数の設定

目標耐用年数は、日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」が提案する算定式や施設使用の限界年数の考え方を参考に、下表のとおり設定します。

なお、学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成 27 年 4 月文部科学省）では、「適正な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には 70～80 年程度、さらに、技術的には 100 年以上持たせるような長寿命化も可能である。」とされています。

◆図表 6-3 構造に応じた目標耐用年数

目標耐用年数		
鉄筋コンクリート造 鉄骨・鉄筋コンクリート造	鉄骨・ブロック造	木造(小規模建物)
80年	60年	40年

◆図表 6-4 建築全体の望ましい目標耐用年数の級

構造 用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨 鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質の場合	普通品質の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質の場合	普通品質の場合			
学校・庁舎	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。60以上
住宅・事務所 ・病院	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。40以上
店舗・旅館 ・ホテル	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。40以上
工場	Y。40以上	Y。25以上	Y。40以上	Y。25以上	Y。25以上	Y。25以上	Y。25以上

建築物の耐久計画に関する考え方((社)日本建築学会)より

◆図表 6-5 建築全体の望ましい目標耐用年数の級

級 (Y。)	目標耐用年数		
	代表値	範囲	下限値
Y。150	150年	120～200年	120年
Y。100	100年	80～120年	80年
Y。60	60年	50～80年	50年
Y。40	40年	30～50年	30年
Y。25	25年	20～30年	20年
Y。15	15年	12～20年	12年
Y。10	10年	8～12年	8年
Y。6	6年	5～8年	5年
Y。3	3年	2～5年	2年

4 更新周期

建物を構成する主要な部位や材質に応じた耐用年数の目安があります。建築物の長寿命化を図るため、更新周期（年数）は、個別の仕様や材料により異なるため、下表に示すとおり部位に応じて一定の幅を持たせる方針とします。

緊急性や重要性等を考慮し、施設本体の長寿命化修繕改修を優先的に実施します。また、比較的大規模な修繕工事においては、その工事と関連した部位を同時に措置することが合理的となり、修繕費用の低減を図ることが可能となります。

◆図表 6-6 改修周期と改修内容(例)

築年数	事業区分	工事内容
0 年	新築(改築)	建物の新設
20 年	大規模改造(原状回復等)	内外装・設備の更新
40～45 年	長寿命化改修(機能向上)	内外装・設備の更新 必要に応じて、躯体の改質工事
60～65 年	大規模改造(原状回復等)	内外装・設備の更新

◆図表 6-7 主な改修工事と関連部位・機器等の例

部位・設備等	主な改修工事	同時に措置した方が良い 部位・設備等の例	更新・改修 周期の目安
外 壁	仕上げ改修(塗装、吹付、タイル補修等)	シーリング、外部建具、笠木、樋、断熱材	10～30 年 仕上げ材による
	クラック補修、浮き補修	シーリング、外部建具、笠木	10～15 年
	建具改修(サッシ、カーテンウォール等)	シーリング	約 40 年
屋 根	防水改修	排水溝(ルーフトレン)、笠木、屋上手すり、設備架台、断熱材	10～30 年
電 気 設 備	受変電設備改修	分電盤、変圧機、コンデンサ、幹線	20～30 年
空 調 設 備	冷暖房設備(ファンコイル、空調機)改修	ポンプ、冷却塔、配管等、屋上防水	15～20 年
	熱源改修	配管等	15～20 年
給排水衛生設備	給排水設備改修	ポンプ、受水槽配管、(冷温水管)等	15～30 年

(公共建築の部位・設備の特性等を踏まえた中長期修繕計画策定及び運用のためのマニュアル

(平成 17 年 6 月)より抜粋)

※その他、ストックに対する主な工事として、耐震性能向上、環境性能向上、バリアフリー化等を目的とした改修を行う場合も想定されますが、劣化や機能停止への対処として行われる性質のものではないため、本整理の対象外としました。ただし、施設の実情等に応じて、これらの改修工事と修繕を同時に行うことも検討する必要があります。

第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

1 学校施設における改修等の整備水準

文部科学省は「学校施設の長寿命化計画策定の手引」において、「改修（特に長寿命化改修）の実施に当たっては、単に数十年前の建築時の状態に戻すのではなく、構造体の長寿命化やライフラインの更新等により建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的な要請に応じるための改修を行うことが重要である。」としています。

長寿命化において配慮すべき性能として、安全安心に学べる教育環境とし、少子高齢化や小学校の地域としての役割（避難所、地域コミュニティの場等）を踏まえ、学校生活の場として必要な環境の確保・維持や、教育のICT化、省エネルギー化、バリアフリー等の社会的要求に対応した機能付加など、ニーズや費用等を勘案しながら整備を進めていきます。

また、他の施設についても、改修等の基本的な方針を踏まえ、必要に応じ改修時等には必要な整備水準の検討を行います。

2 維持管理の項目・手法等

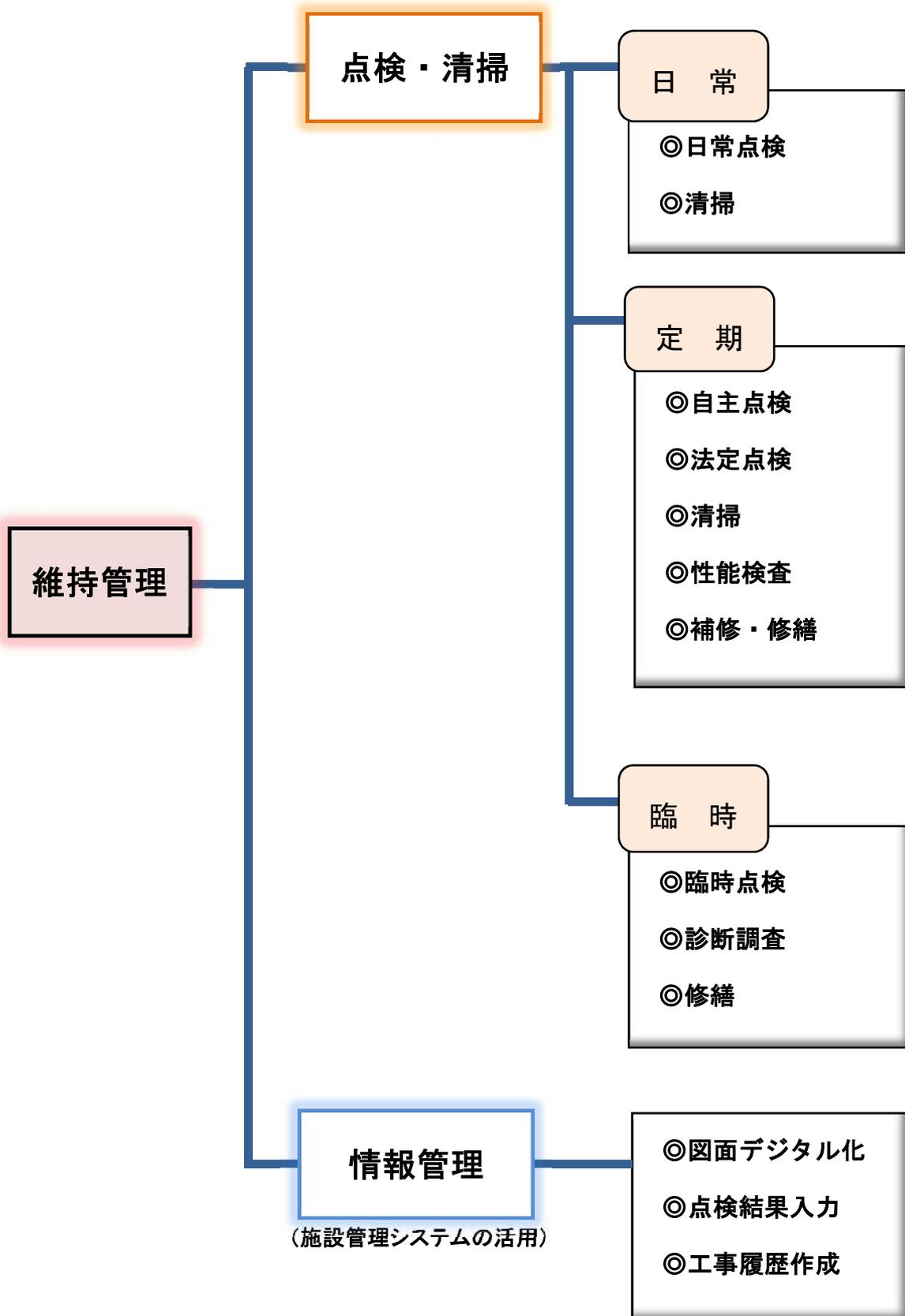
長寿命化を図るためには、定期的に改修工事を行うだけでなく、日常的、定期的に施設の点検や清掃、情報管理を行う必要があります。

日常的、定期的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握でき、より早急に異常に気付くことができるため、施設に応じた維持、改修内容や時期を計画に反映することができます。

◆図表 7-2 維持管理の項目・手法例

維持管理	項目	内容	頻度	主担当者
日常的な点検	日常点検	機器及び設備について、異常の有無、兆候を発見する。	毎日	施設管理者、所管課
清掃	清掃	快適な環境を維持しながら建物の仕上材や機器の寿命を延ばすため、塵や汚れを除去する。	各点検に合わせて随時実施	施設管理者、専門業者
定期的な点検	自主点検	機器及び設備の破損、腐食状況を把握し、修理・修繕等の保全計画を立てる。	1週、1ヶ月 半年、1年等 周期を設定	施設管理者、所管課
	法定点検	自主点検では確認できない箇所や、法的に定められた箇所に関して、専門業者により点検する。		専門業者
臨時的な点検	臨時点検	日常、定期点検以外に行う臨時点検。	故障警報、気象情報等により、随時実施	施設管理者、所管課、専門業者
情報管理	図面デジタル化	建築図面をデジタル化・管理し、施設管理システムに格納し、点検や現状把握の際に活用する。	随時	総務課、所管課
	点検結果入力	施設管理システムに点検・工事の履歴を入力し、各公共施設の現状把握や計画への反映に活用する。	各点検に合わせて随時実施	総務課、所管課
	工事履歴作成		改修・修繕後に実施	総務課、所管課

◆図表 7-3 維持管理の項目



第8章 施設類型別の個別施設計画

1 個別施設計画（中・長期計画）について

個別施設計画は、各施設の実状と課題を踏まえ、公共施設の適正配置、長寿命化、改修等における基本方針をもとに、施設類型別に今後の対策の方向性や改修・改築の時期などの内容や推計事業費を年度計画（中・長期計画）に落とし込んだものです。

公共施設の老朽化、人口減少・少子高齢化による厳しい財政状況、ライフスタイルの多様化などによる住民ニーズの変化などにより、現状のまま維持していくことはできない状況です。

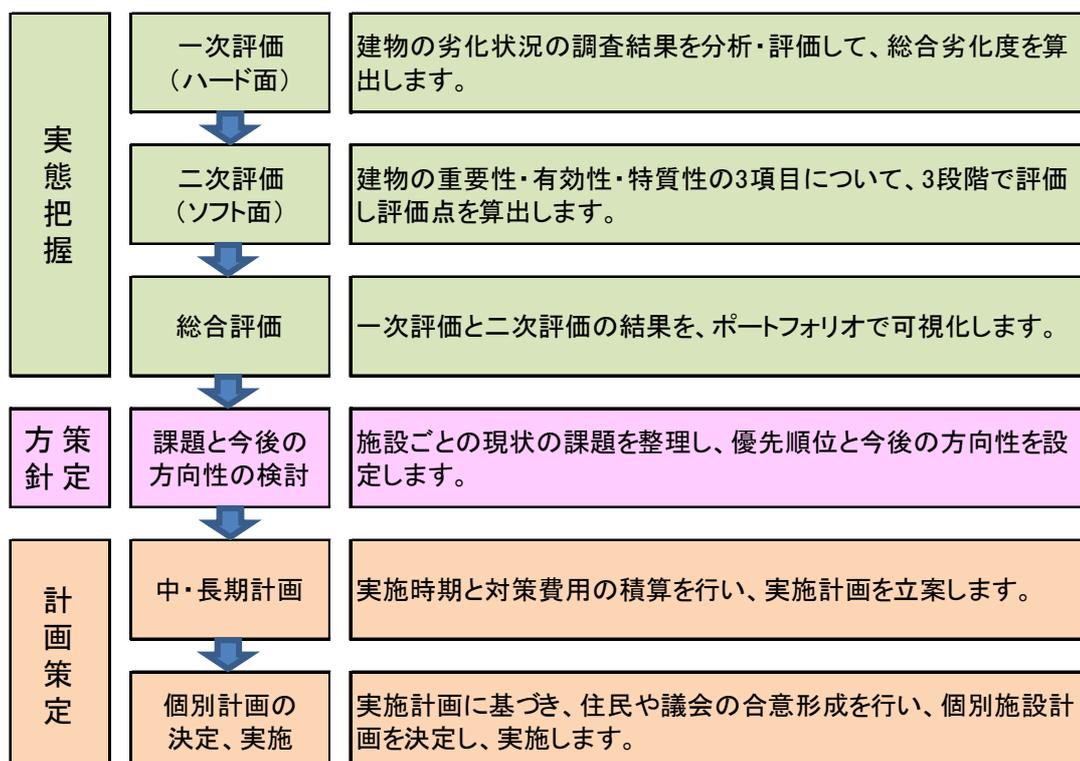
本当に必要か、持続可能かを長期的な視点をもって、この機会に再度見直すことにより、村民や利用者の方々に安全安心で質の高い施設サービスを提供するとともに、持続可能な財政運営を目指していきます。

2 優先順位の考え方

図表 8-1 のフローにより優先順位を検討しますが、主な視点は次のとおりです。

- ①安全性……緊急性、耐震性、長寿命化、障害の排除
- ②機能性……原状回復、防災・防犯、省エネ
- ③経済性……ライフサイクルコストの低減
- ④代替性……他に代替がないもの
- ⑤社会性……社会的ニーズ（洋式トイレ、LED、ユニバーサルデザインなど）

◆図表 8-1 優先順位判断と計画策定フロー



3 施設類型別の個別施設計画表

施設群別の個別施設計画表の記載内容について説明します。

① 基礎調査表

建物の基本情報と利用状況等の現状、劣化調査結果（一次評価）とソフト面の評価（二次評価）の結果を、施設類型ごとの建物ごとに整理しています。

② 総合評価

一次評価と二次評価の点数により、ポートフォリオに表したものです。

点数が両方とも高い建物は、最も対策の優先順位が高いと評価します。

③ 中・長期計画

建物ごとの残存耐用年数、及び別途建物ごとに作成した「維持管理経費試算シート」の年度別事業費を計上しています。

更新単価は、本村の実績を使用し、施設類型別部位別に設定しています。

費用の集計には、文部科学省提供の「エクセルソフト」を使用し、今後、同種同規模で建物を更新した場合の必要コストを試算しています。

実施計画で事業費を個別に算出している場合は、その事業費を費用計上します。

◆図表 8-2 施設類型別改修・更新単価表

(単位:万円/㎡)

	建替え	大規模改修	長寿命化改修
	目標耐用年数	20年毎	築後40年
	100%	25%	60%
行政系施設(庁舎等)	44	11	26
〃 (行政系)	38	10	23
〃 (消防施設)	11	3	7
学校教育系施設(校舎)	15	4	9
〃 (体育館)	18	5	11
子育て支援施設	24	6	14
村民文化系施設	30	8	18
社会教育系施設	21	5	13
スポーツ・レクリエーション系施設	16	4	10
産業系施設	8	2	5
保健福祉系施設	14	4	8
公園	10	3	6
その他	10	3	6
平均	20	5	12

④ 主な課題

一次評価、二次評価の結果、配置及び現段階で把握している現状の課題を建物ごとに記載しています。

⑤ 対策の方向性

公共施設の適正配置の基本方針を踏まえて検討した当該施設の今後の方向性を記載しています。

今後、この計画をもとに住民や議会での合意形成を図りながら実施していきます。具体的な実施計画があるものについては、その旨を記載しています。

なお、この計画は、上位計画の更新、人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に見直すこととします。

◆図表 8-3 二次評価方法

公共施設のソフト面の評価方法(2次評価)について

2次評価は、重要性、有効性、特質性の3つの区分において、各評価項目に該当する項目の数によって、「3」、「2」、「1」の3段階で評価します。

各区分には、重みづけの係数を設定し、評価点と係数を乗じたものを合計して評価点を算出します。

2次評価点＝総和(各区分の評価点×重みづけの係数)

区分の重みづけ係数	
重要性	1.00
有効性	0.75
特質性	0.50

区分	評価	係数	評価項目	該当
重要性	3: 該当項目4~5 2: 該当項目2~3 1: 該当項目0~1	1.00	1 法律等により設置が義務付けられている。	○
			2 この施設が存在しなければ、多くの住民の日常生活に支障が出る。	○
			3 施策を実現する上で必要不可欠な施設である。	○
			4 設置目的の社会的要請が、設置当時と同様にある(ほとんど低下していない)。	○
			5 避難所に指定されている等、災害時に必要な施設である。	○
有効性	3: 該当項目4~5 2: 該当項目2~3 1: 該当項目0~1	0.75	6 設置目的と現在の利用形態が合致している。	○
			7 施設設置当時から、稼働率・利用者数が50%以上減少していない。	○
			8 収入が減少傾向にない。(収入のない施設は非該当)	
			9 投票所等にも幅広く活用可能で汎用性の高い施設。	○
特質性	3: 該当項目4~6 2: 該当項目2~3 1: 該当項目0~1	0.50	10 公共性が高い(一部の個人・団体が使っているのではない)。	○
			11 建物自体に歴史的、文化的、象徴的価値がある。	
			12 他の建物で代替えができない(他の建物では設置目的が達成できない)。	○
			13 近隣の自治体との広域的な連携ができない。	○
			14 浸水想定区域・土砂災害警戒区域内には設置されていない。	○
			15 施設整備に関し、国県補助金、記載の償還などの制約がある。	
			16 多くの住民から設置継続を要望されている。	○

(例)

建物名	重要性	有効性	特質性	2 評価
役場庁舎	3	3	3	6.75
○○センター	3	2	1	4.75
△口館	1	3	1	3.25

重要性	3
有効性	3
特質性	3

◆図表 8-4 個別施設維持管理経費試算シート

【庁舎等 (1) 例示】

No.	施設名	種別	構造	延床面積 (㎡)	劣化判定	改修単価 (㎡/円)	目標対 応年数	建築年	修繕年	修繕費	改修 周期 (年)	H30	R1	R2	R9	R19	R29	R39		
												2018 築1年	2019 築2年	2020 築3年	2027 築10年	2037 築20年	2047 築30年	2057 築40年		
1	役場庁舎	改築	W	2,245.33		520,000	40	2017												
						312,000														40
						130,000														20
						18,200														10
						26,520														10
						29,120														25
						20,800														20
						19,240														15
						その他														
事業費合計												2,628	2,628	10,128	5,128	37,128	482,973			
												3	3	35	72	37	483			
2	公用車庫A	改築	LGS	70.00		60,000	40	2017												
						36,000														40
						15,000														20
						2,100														10
						3,060														10
						3,360														25
						2,400														20
						2,220														15
						その他														
事業費合計													0	0	0	0	0	4,200		
3	公用車庫B	改築	LGS	88.00		60,000	40	2017												
						36,000													40	
						15,000													20	
						2,100													10	
						3,060													10	
						3,360													25	
						2,400													20	
						2,220													15	
						その他														
事業費合計													0	0	0	0	0	5,280		
4	公用車庫C	改築	LGS	70.00		60,000	40	2017												
						36,000													40	
						15,000													20	
						2,100													10	
						3,060													10	
						3,360													25	
						2,400													20	
						2,220													15	
						その他														
事業費合計													0	0	0	0	0	4,200		
5	公用車庫D	改築	LGS	84.00		60,000	40	2017												
						36,000													40	
						15,000													20	
						2,100													10	
						3,060													10	
						3,360													25	
						2,400													20	
						2,220													15	
						その他														
事業費合計													0	0	0	0	0	5,040		
6	公用車庫E	改築	LGS	84.00		60,000	40	2017												
						36,000													40	
						15,000													20	
						2,100													10	
						3,060													10	
						3,360													25	
						2,400													20	
						2,220													15	
						その他														
事業費合計													0	0	0	0	0	5,040		

◆8-5 施設類型別の個別施設計画表

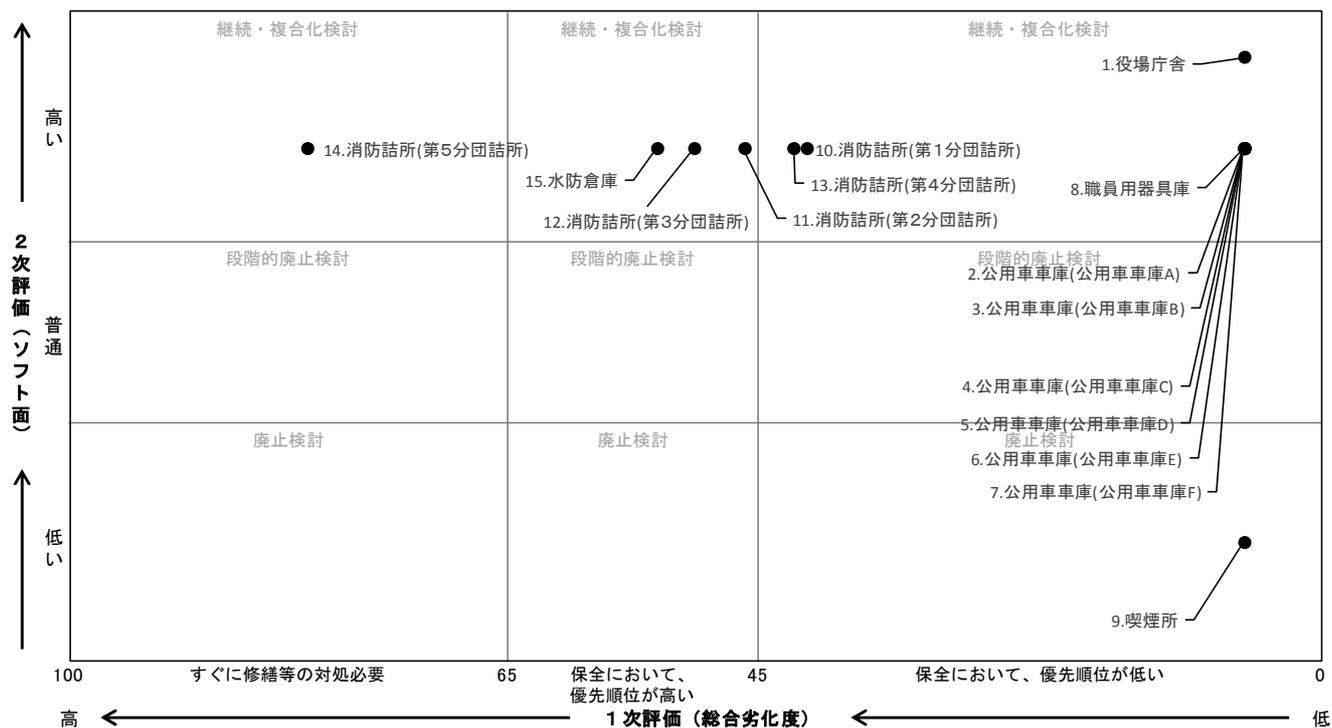
(1) 行政系施設

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報									現 状											
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
1	役場庁舎	役場庁舎	古見1555番地1	総務課	行政系	W	2	2,245.00	H29	直営	村行政拠点施設 村議会	有	3	3	3	6.75	H29新築		改築	(7)
2	公用車庫	公用車庫A	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	70.20	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
3	公用車庫	公用車庫B	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	88.70	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
4	公用車庫	公用車庫C	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	70.42	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
5	公用車庫	公用車庫D	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	84.51	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
6	公用車庫	公用車庫E	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	84.51	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
7	公用車庫	公用車庫F	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	39.11	H29	直営	公用車庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
8	職員用器具庫	職員用器具庫	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	20.50	H29	直営	器具庫	無	3	2	3	6.00	H29新築		改築	(7)
9	喫煙所	喫煙所	古見1555番地1	総務課	行政系	LGS	1	6.27	H29	直営	喫煙所	無	1	1	2	2.75	H29新築		改築	(7)
10	消防詰所	第1分団詰所	小野沢246番地6	総務課	行政系	S	2	177.88	H13	直営	防災・消防拠点	無	3	2	3	6.00	H26シャッター修繕 H29外構工事		長寿命化	(42)
11	消防詰所	第2分団詰所	古見1804番地1	総務課	行政系	W	1	115.19	S56	直営	防災・消防拠点	無	3	2	3	6.00	H20耐震工事		改築	(47)
12	消防詰所	第3分団詰所	針尾1037番地4	総務課	行政系	W	2	84.19	S52	直営	防災・消防拠点	無	3	2	3	6.00	H22耐震工事 H27屋根塗装修繕		改築	(51)
13	消防詰所	第4分団詰所	針尾216番地4	総務課	行政系	S	2	158.62	S60	直営	防災・消防拠点	無	3	2	3	6.00	H21耐震工事 H26階段修繕		長寿命化	(43)
14	消防詰所	第5分団詰所	西洗馬1679番地4	総務課	行政系	W	1	110.69	S56	直営	防災・消防拠点	無	3	2	3	6.00		移転新築	改築	(82)
15	水防倉庫	水防倉庫	小野沢330番地1	総務課	行政系	LGS	1	50.00	H元	直営	水防備品倉庫	無	3	2	3	6.00			改築	(54)

②総合評価



残存使用年数
 大規模改造 (20年目)
 長寿命化改修 (40年目)
 大規模改造 (60年目)
 建替え
 部位修繕 其他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40																																									
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1																																								
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	2																																								
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	3																																								
2.6 2.6 2.6 3.1 3.1 3.1 3.1 3.1 39.1										3.6 3.6 3.6 91.0 4.1 4.1 4.1 4.1 4.1 72.3										4.6 4.6 4.6 5.1 5.1 5.1 5.1 92.5 37.1										5.6 5.6 5.6 5.6 6.1 6.1 6.1 6.1 6.1										482.9																																								
屋根・外壁										電気・機械設備										大規模改造										電気・機械設備改修										築後40年劣化状況により長寿命化改修										4.2																														
																														屋根・外壁改修										劣化状況により改築										5.3																														
																																																		4.2																														
																																																		5.0																														
																																																		5.0																														
																																																		2.3																														
																																																		1.2																														
廃止																				長寿命化改修										屋根・外壁										取壊し										0.1																														
機械										電気										大規模改造										機械										屋根・外壁										電気										機械										内部										1.7
屋根・外壁										機械										劣化状況により改築																														屋根・外壁																														
0.7										0.8 3.4										0.7 1.7										9.0										0.8 1.7										0.7										1.0																				
1.1										0.5										12.7										劣化状況により改築																														屋根・外壁																				
0.8										0.3										9.3										劣化状況により改築																																																		
屋根・外壁										内部										3.4										屋根・外壁										0.7										機械										劣化状況により改築										17.5										
改築										屋根・外壁										機械										6.9										大規模改造										屋根・外壁										機械																				0.5
49.5										1.0										0.5																																																												
										5.5										劣化状況により改築																																																												
2.6 45.1 3.3 4.6 3.6 4.1 4.2 6.5 35.1										10.3 12.5 13.9 91.0 4.1 4.1 4.8 6.3 4.1 72.3										4.6 6.1 11.5 13.6 5.1 5.1 5.8 5.9 94.2 37.1										5.6 23.8 6.6 6.6 6.1 6.1 6.1 6.6 7.8 510.3										合計																																								

※役場庁舎の中・長期計画費用は、役場庁舎個別施設計画の維持管理における対策経費計画より引用

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
1	役場庁舎	役場庁舎		適切な維持管理	継続	長寿命化
2	公用車庫	公用車庫A			継続	改築
3	公用車庫	公用車庫B			継続	改築
4	公用車庫	公用車庫C			継続	改築
5	公用車庫	公用車庫D			継続	改築
6	公用車庫	公用車庫E			継続	改築
7	公用車庫	公用車庫F			継続	改築
8	職員用器具庫	職員用器具庫			継続	改築
9	喫煙所	喫煙所	2019.7に現用途廃止		廃止	取壊し
10	消防詰所	第1分団詰所	2026に大規模改修、2041長寿命化改修の時期	適切な維持管理	継続	長寿命化
11	消防詰所	第2分団詰所	2021目標耐用年数到来（築40年）	適切な維持管理	継続	長寿命化
12	消防詰所	第3分団詰所	2017目標耐用年数の築40年を経過	適切な維持管理	継続	長寿命化
13	消防詰所	第4分団詰所	2045目標耐用年数到来（築60年）	適切な維持管理	継続	長寿命化
14	消防詰所	第5分団詰所	2021改築の時期	移転改築の検討を継続し、2020改築予定	継続	改築
15	水防倉庫	水防倉庫	2029目標耐用年数到来（築40年）	劣化状況に応じて改築	継続	改築

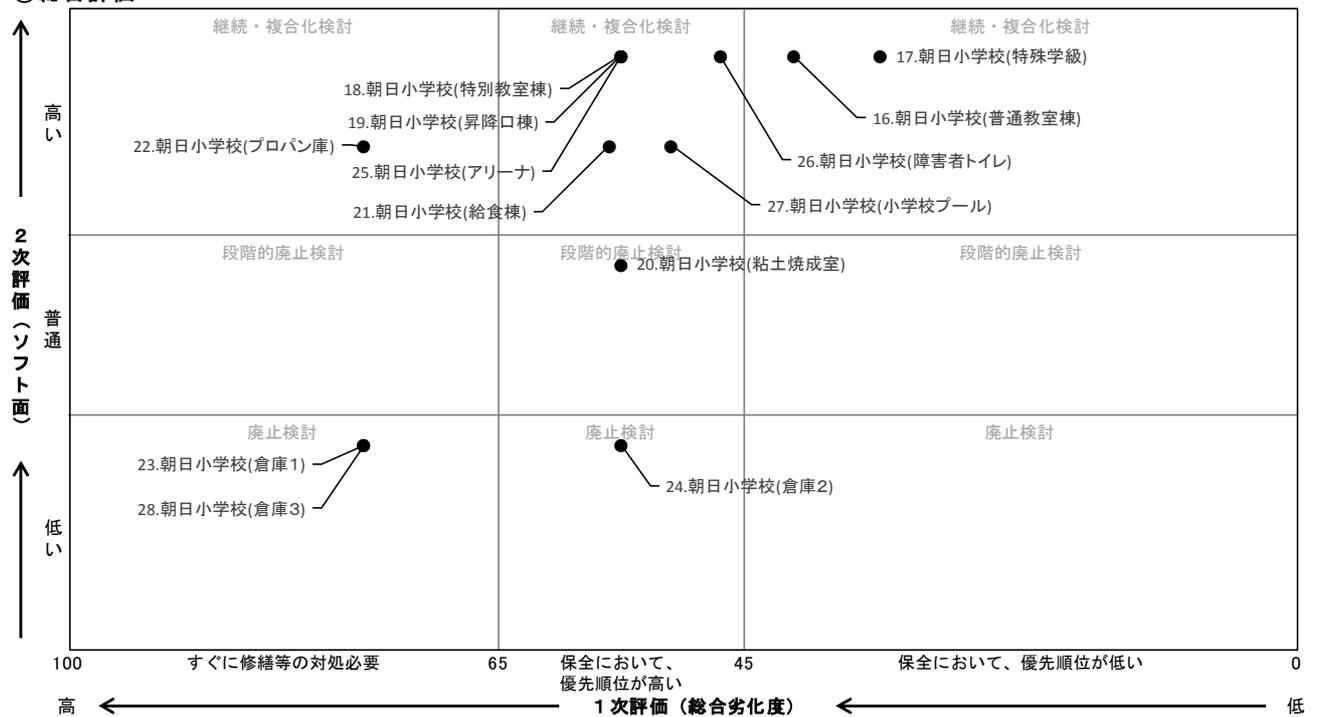
(2) 学校教育系施設

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報										現 状											
番号	施設名	建物名	学校棟番号	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
														重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
16	朝日小学校	普通教室棟	27	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	RC	2	2,237.00	S62	直営	児童教育施設	無	3	3	3	6.75	H21外壁塗装、H26非構造部材耐震化整備工事・大規模改修、H27EV修繕		長寿命化	41
17	朝日小学校	特殊学級	39	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	S	1	102.00	H14	直営	児童教育施設	無	3	3	3	6.75	H26器具修繕		長寿命化	34
18	朝日小学校	特別教室棟	29, 33	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	RC	2	1,986.00	S63	直営	児童教育施設	無	3	3	3	6.75	H9身障者用トイレ・EV増築、H21コック・ユーティリティA整備、H29EV制御基板交換		長寿命化	55
19	朝日小学校	昇降口棟	34	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	RC	1	251.00	S63	直営	児童教育施設	無	3	3	3	6.75	H22昇降口前舗装、H29児童用玄関ドア修繕		長寿命化	55
20	朝日小学校	粘土焼成室	37	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	S	1	24.00	S63	直営	児童教育施設	無	2	2	3	5.00			長寿命化	(55)
21	朝日小学校	給食棟	28, 28-1, 28-2	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	RC	1	183.00	S62	直営	給食施設	無	3	2	3	6.00	H12増築、H21給食施設等改修、H22冷房設備		長寿命化	56
22	朝日小学校	プロパン庫	32	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	CB	1	9.00	S62	直営	プロパン庫	無	3	2	3	6.00			改築	(76)
23	朝日小学校	倉庫1	31	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	CB	1	54.00	S62	直営	倉庫	無	1	2	2	3.50			改築	(76)
24	朝日小学校	倉庫2	36	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	CB	1	30.00	S63	直営	倉庫	無	1	2	2	3.50			改築	(55)
25	朝日小学校	アリーナ	35	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	RC	1	1,066.00	S63	直営	体育館	有	3	3	3	6.75	H21照明取替え、H29屋根改修		長寿命化	55
26	朝日小学校	障害者トイレ	38	古見1265番地	教育委員会	学校教育系	S	2	41.00	H8	直営	児童教育施設	無	3	3	3	6.75			長寿命化	(47)
27	朝日小学校	小学校プール		古見1265番地	教育委員会	学校教育系	W	1	916.00	H10	直営	児童教育施設	無	3	2	3	6.00	H227~4内外壁塗装、H25水抜栓取替え、H27漏水補修		改築	51
28	朝日小学校	倉庫3		古見1265番地	教育委員会	学校教育系	CB	1	60.00	S62	直営	倉庫	無	1	2	2	3.50			改築	(76)

②総合評価



残存使用年数 △ 大規模改造 (20年目) ● 長寿命化改修 (40年目) ○ 大規模改造 (60年目) ◆ 建替え ■ 部位修繕 その他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	16
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	18
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	19
1.3	15.9	121.4	1.3	1.3	21.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	32.1	1.3	1.3	1.3	14.5	1.3	1.3	15.6	1.3	1.3	189.4	1.3	1.3	1.3	1.3	21.3	1.3	1.3	1.3	14.5	1.3	1.3	49.2	1.3	1.3	1.3	20
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	3.8	0.4	0.4	0.4	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	1.8	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	9.2	0.4	0.4	0.4	0.4	1.3	0.4	0.4	0.4	0.4	1.8	0.4	0.4	0.4	21	
12.7															27.3					11.8	12.7																		22	
																																							23	
																																							24	
																																							25	
																																							26	
																																							27	
																																							28	
2.6	29.8	124.4	66.3	12.6	90.1	30.9	25.8	2.6	12.9	3.5	2.6	4.3	2.6	64.3	30.3	16.5	20.4	21.2	15.9	17.9	175.9	2.3	15.0	339.3	182.8	112.2	2.3	2.3	54.6	24.1	25.7	2.3	15.5	7.2	14.1	116.0	2.3	6.4	2.3	合計

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
16	朝日小学校	普通教室棟	児童数の減少、床の摩耗など経年劣化進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
17	朝日小学校	特殊学級	経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
18	朝日小学校	特別教室棟	児童数の減少、漏水、床摩耗など経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
19	朝日小学校	昇降口棟	児童数の減少、漏水、床摩耗など経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
20	朝日小学校	粘土焼成室	2048改築の時期	劣化状況に応じて改築	継続	改築
21	朝日小学校	給食棟	児童数の減少、内部床・壁など経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
22	朝日小学校	プロパン庫	2047改築の時期	劣化状況に応じて改築	継続	改築
23	朝日小学校	倉庫1	2047改築の時期	劣化状況に応じて改築	継続	改築
24	朝日小学校	倉庫2	PCB保管庫として使用中	PCBを処分した時点で取壊し	継続	取壊し
25	朝日小学校	アリーナ	児童数の減少、外壁・床など経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
26	朝日小学校	障害者トイレ	経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
27	朝日小学校	小学校プール	築後20年が経過、屋根・外壁等劣化、大規模改造の時期	適切な維持管理	継続	長寿命化
28	朝日小学校	倉庫3	2047改築の時期	劣化状況に応じて改築	継続	改築

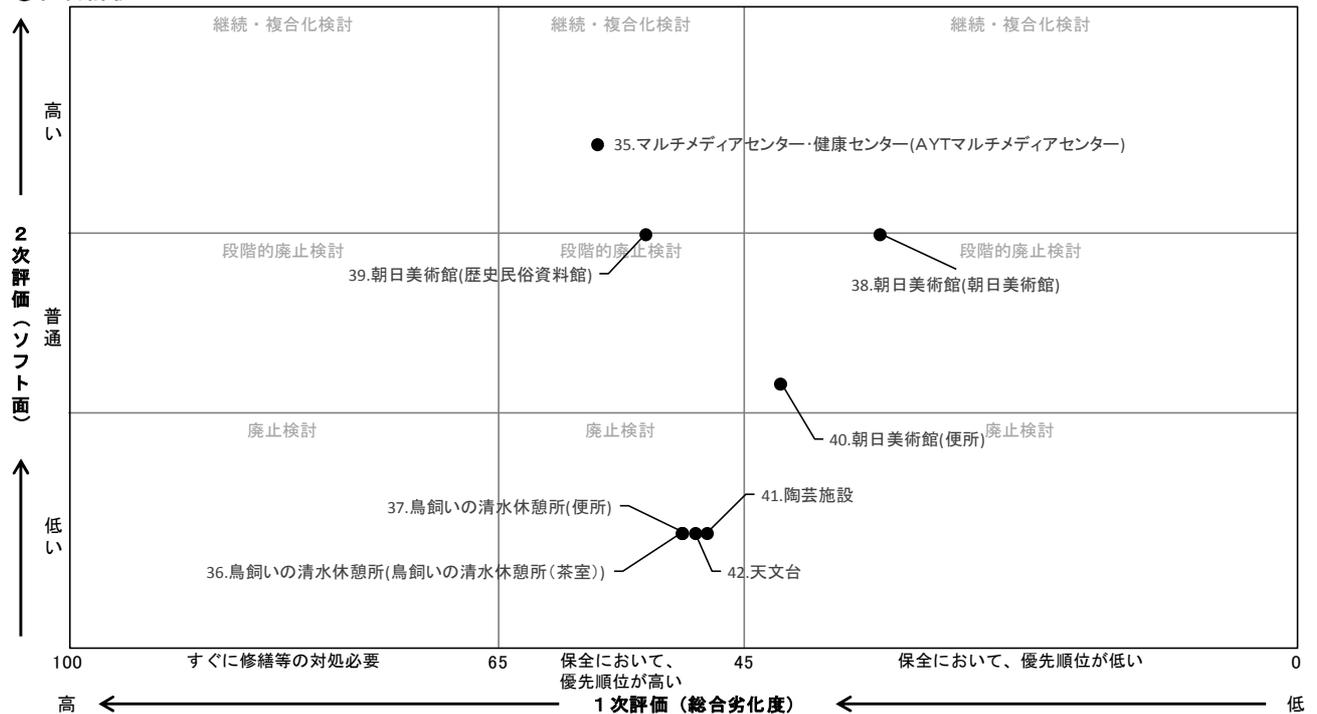
(5) 社会教育系施設

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報									現 状											
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
35	マルチメディアセンター・健康センター	AYTマルチメディアセンター	古見1206番地	総務課	社会教育系	RC	2	766.00	S61	直営	社会体育施設	無	3	2	3	6.00	H21屋根改修、H25非常用電源整備、H25NICE'シヨネーAV設備更新、H26空調等更新		長寿命化	57
36	鳥飼いの清水休憩所	鳥飼いの清水休憩所(茶室)	西洗馬2146番地	産業振興課	社会教育系	W	1	43.86	H5	直営	観光施設	無	1	1	2	2.75			改築	(50)
37	鳥飼いの清水休憩所	便所	西洗馬2146番地	産業振興課	社会教育系	W	1	5.78	H5	直営	利用者トイレ	無	1	1	2	2.75	H29改修		改築	(50)
38	朝日美術館	朝日美術館	古見1308番地	教育委員会	社会教育系	RC	1	822.00	H14	直営	文化教育施設	無	2	3	2	5.25			長寿命化	34
39	朝日美術館	歴史民俗資料館	古見1308番地	教育委員会	社会教育系	RC	1	497.00	H2	直営	文化教育施設	無	2	3	2	5.25	H21屋根塗装、H23外壁改修、H26落雷で空調等修繕、H27壁穴式住居復元		長寿命化	53
40	朝日美術館	便所	古見1308番地	教育委員会	社会教育系	W	1	19.80	H13	直営	利用者トイレ	無	2	2	1	4.00			改築	(42)
41	陶芸施設	陶芸施設	古見1206番地	教育委員会	社会教育系	RC	1	13.00	H7	直営	陶芸施設	無	1	1	2	2.75			長寿命化	(48)
42	天文台	天文台	古見825番地1	教育委員会	社会教育系	RC	1	10.89	H6	直営	文化教育施設	無	1	1	2	2.75			長寿命化	(49)

②総合評価



残存使用年数
 △ 大規模改造 (20年目)
 ● 長寿命化改修 (40年目)
 ○ 大規模改造 (60年目)
 ◆ 建替え
 ■ 部位修繕 其他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40											
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	35										
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	36
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	37
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	38
																																								0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	39
																																								0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	40
																																								0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	41
																																								0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	42
																																								0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	合計

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
35	マルチメディアセンター・健康センター	MYTマルチメディアセンター	築後20年が経過し、経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
36	鳥飼いの清水休憩所	鳥飼いの清水休憩所(茶室)	利用者数の減少、経年劣化の進行		継続	検討
37	鳥飼いの清水休憩所	便所	利用者数の減少、経年劣化の進行		継続	検討
38	朝日美術館	朝日美術館	利用者数の減少、経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
39	朝日美術館	歴史民俗資料館	利用者数の減少、経年劣化の進行	適切な維持管理	継続	長寿命化
40	朝日美術館	便所	利用者数の減少、経年劣化の進行	劣化状況に応じて改築	継続	改築
41	陶芸施設	陶芸施設	利用者数の減少、経年劣化の進行		継続	取壊し
42	天文台	天文台	利用者数の減少、経年劣化の進行	劣化状況に応じて改築	継続	改築

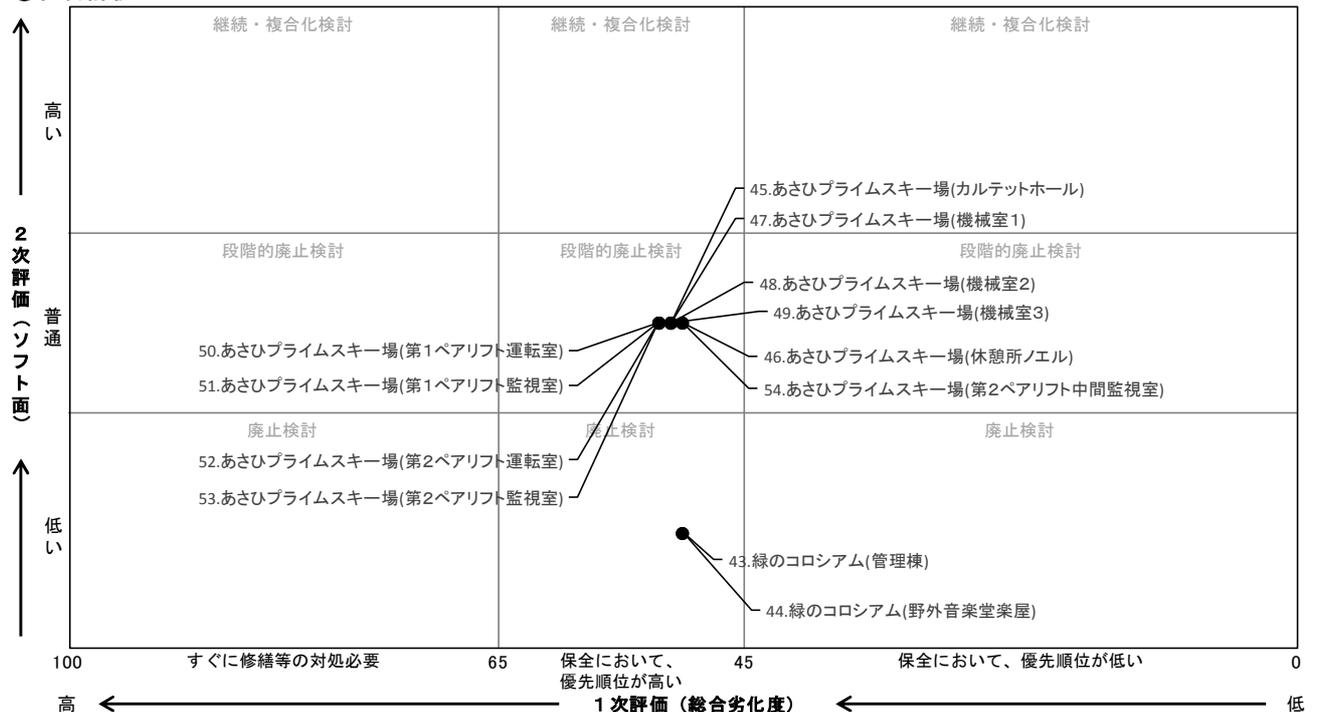
(6) スポーツ・レクリエーション系施設①

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

番号	建物基本情報								現 状											
	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
43	緑のコロシウム	管理棟	古見249番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	43.02	H5	指定管理	施設管理事務所	無	1	1	2	2.75	H26トイレ改修	改築	(50)	
44	緑のコロシウム	野外音楽堂楽屋	古見249番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	18.20	H5	指定管理	観光施設	無	1	1	2	2.75		改築	(50)	
45	あさひプライムスキー場	カルテットホール	古見306番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	571.52	H4	指定管理	スキー場施設	有	2	2	2	4.50	H25スキー場駐車場舗装工事 H26高圧電源施設更新	改築	(51)	
46	あさひプライムスキー場	休憩所ノエル	古見306番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	2	233.42	H5	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50		改築	(50)	
47	あさひプライムスキー場	機械室1	古見306番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	LGS	1	117.80	H4	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50	H29あさひプライムリフト弁修繕	改築	(51)	
48	あさひプライムスキー場	機械室2	古見306番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	LGS	1	41.40	H4	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50		改築	(51)	
49	あさひプライムスキー場	機械室3	古見306番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	LGS	1	69.56	H4	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50		改築	(51)	
50	あさひプライムスキー場	第1ペアリフト運転室	古見304番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	9.72	H3	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50	H25第1リフト修繕	改築	(52)	
51	あさひプライムスキー場	第1ペアリフト監視室	古見331番地3	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	3.24	H3	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50	H28第1・第2リフト等改修	改築	(52)	
52	あさひプライムスキー場	第2ペアリフト運転室	古見331番地3	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	9.72	H3	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50	H28第1・第2リフト等改修	改築	(52)	
53	あさひプライムスキー場	第2ペアリフト監視室	古見331番地4	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	3.24	H3	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50	H29リフトロープ切詰め修繕	改築	(52)	
54	あさひプライムスキー場	第2ペアリフト中間監視室	古見331番地9	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	3.24	H5	指定管理	スキー場施設	無	2	2	2	4.50		改築	(50)	

②総合評価



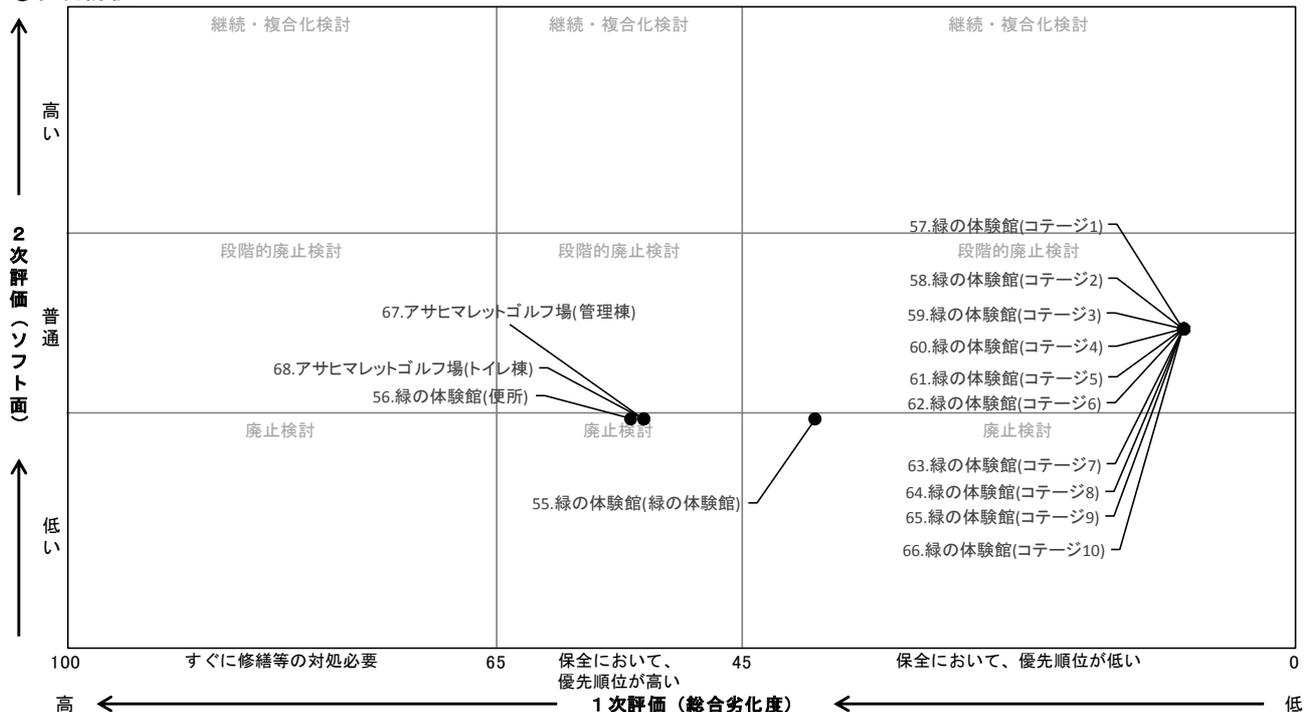
(6) スポーツ・レクリエーション系施設②

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報								現 状												
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
55	緑の体験館	緑の体験館	古見273番地	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	RC	2	707.78	S63	指定管理	レクリエーション施設	有	2	1	2	3.75	H3改修工事 H22大規模改修		長寿命化	(40)
56	緑の体験館	便所	古見273番地	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	23.47	S63	指定管理	利用者トイレ	無	2	1	2	3.75			改築	(55)
57	緑の体験館	コテージ1	古見274番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H26ナジ改修工事		改築	(10)
58	緑の体験館	コテージ2	古見272番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
59	緑の体験館	コテージ3	古見272番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
60	緑の体験館	コテージ4	古見272番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
61	緑の体験館	コテージ5	古見271番地3	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
62	緑の体験館	コテージ6	古見270番地3	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
63	緑の体験館	コテージ7	古見268番地2	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
64	緑の体験館	コテージ8	古見268番地2	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
65	緑の体験館	コテージ9	古見270番地3	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
66	緑の体験館	コテージ10	古見268番地1	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	60.32	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(10)
67	アサヒマレットゴルフ場	管理棟	小野沢1571番地	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	65.32	H元	直営	スポーツ・レクリエーション施設	無	2	1	2	3.75	H25外壁塗装修繕		改築	(54)
68	アサヒマレットゴルフ場	トイレ棟	小野沢1527番地	産業振興課	スポーツ・レクリエーション系	W	1	14.90	H元	直営	利用者トイレ	無	2	1	2	3.75			改築	(54)

②総合評価



残存使用年数
 △ 大規模改造 (20年目)
 ● 長寿命化改修 (40年目)
 ○ 大規模改造 (60年目)
 ◇ 建替え
 ■ 部位修繕 其他

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

③中・長期計画

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40																																									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	55																																								
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56																																									
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	57																																									
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	58																																									
△ 18.2 大規模改造										● 30.9 長寿命化 屋根・外壁改修										■ 9.2 機械改修 ■ 5.8 内部										■ 15.5 屋根・外壁・電気改修 ■ 8.7 内部																																																		
										◇ 2.3 劣化状況により改築																				◇ 13.3 屋根・外壁・機械改修																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
■ 0.8 屋根・外壁改修										■ 0.5 機械改修 △ 2.1 大規模改造										■ 0.7 内部 ■ 1.3 屋根・外壁・機械改修										◇ 13.3																																																		
										◇ 6.6 劣化状況により改築																				◇ 13.3 劣化状況により改築																																																		
										◇ 1.5 劣化状況により改築																																																																						
18.2										7.8										33.3 19.1										21.0										9.2 7.0										5.8 12.7										15.5										8.7 192.7										合計

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
55	緑の体験館	緑の体験館	利用形態が設置目的と合致していない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
56	緑の体験館	便所	利用形態が設置目的と合致していない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
57	緑の体験館	コテージ1	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
58	緑の体験館	コテージ2	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
59	緑の体験館	コテージ3	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
60	緑の体験館	コテージ4	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
61	緑の体験館	コテージ5	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
62	緑の体験館	コテージ6	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
63	緑の体験館	コテージ7	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
64	緑の体験館	コテージ8	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
65	緑の体験館	コテージ9	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
66	緑の体験館	コテージ10	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
67	アサヒマレットゴルフ場	管理棟	利用者数の減少	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
68	アサヒマレットゴルフ場	トイレ棟	利用者数の減少	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討

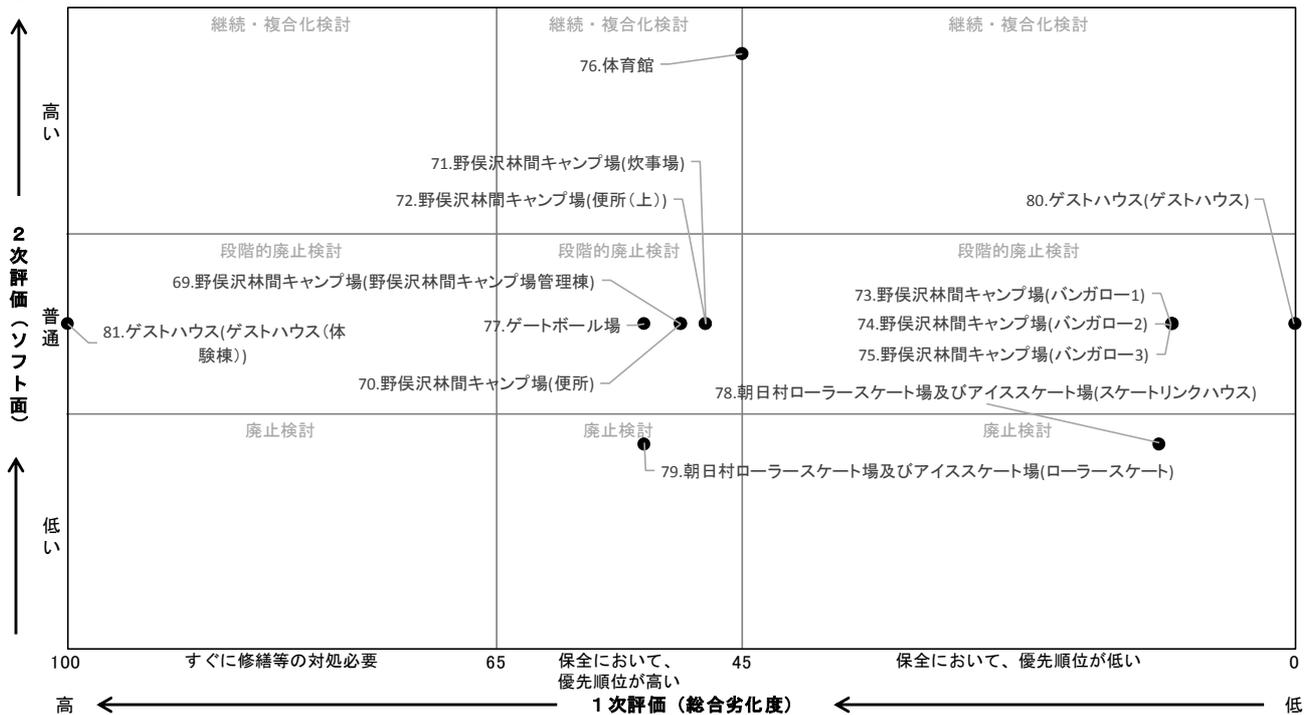
(6) スポーツ・レクリエーション系施設③

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報									現 状											
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
69	野俣沢林間キャンプ場	野俣沢林間キャンプ場管理棟	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	116.35	H5	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H25・26インシャ7-改修		改築	(50)
70	野俣沢林間キャンプ場	便所	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	59.20	H5	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H26トイレ器改修		改築	(50)
71	野俣沢林間キャンプ場	炊事場	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	28.98	H7	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(48)
72	野俣沢林間キャンプ場	便所(上)	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	59.21	H7	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(48)
73	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー1	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	28.03	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H26宿泊棟浄化槽工事		改築	(10)
74	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー2	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	28.03	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H26宿泊棟浄化槽工事		改築	(10)
75	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー3	古見7番地1	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	28.03	H26	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H26宿泊棟浄化槽工事		改築	(10)
76	体育館	農業センターニングセンター	古見1289番地2	教育委員会	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	RC	2	2,391.00	S58	直営	レクリエーション施設	有	3	3	3	6.75	H21屋根・外壁塗装・トイレ改修・施設改修・H21変電設備更新・H27非構造部材耐震化		長寿命化	45
77	ゲートボール場	アサヒゲートボールセンター	古見1300番地6	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	1,009.20	H2	直営	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H10屋根改修・H12外壁塗装・H26消防設備整備		改築	(53)
78	朝日村ローラースケート場及びアイススケート場	スケートリンクハウス	針尾353番地2	教育委員会	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	1	64.60	H25	直営	レクリエーション施設	無	1	2	2	3.50	H25スケートリンクハウス建設		改築	(11)
79	朝日村ローラースケート場及びアイススケート場	ローラースケート	針尾353番地2	教育委員会	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系			3,400.00	H2	直営	レクリエーション施設	無	1	2	2	3.50			長寿命化	(53)
80	ゲストハウス	ゲストハウス	古見68番地2	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	2	146.45	H31	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50			改築	(0)
81	ゲストハウス	ゲストハウス(体験棟)	古見68番地2	産業振興課	ｽｽﾞｰﾝ・レクリエーション系	W	2	205.96	S8	指定管理	レクリエーション施設	無	2	2	2	4.50	H30改築		改築	(151)

②総合評価



残存使用年数
 △ 大規模改造 (20年目)
 ● 長寿命化改修 (40年目)
 ○ 大規模改造 (60年目)
 ◆ 建替え
 ■ 部位修繕 其他

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

③中・長期計画

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40											
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	69
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	70	
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6		7
					■ 1.0																																												71	
					■ 0.5																																													
						■ 0.4																																										72		
						■ 0.7																																												
																																																73		
																																																74		
																																																75		
																																																76		
																																																77		
																																																78		
																																																79		
																																																80		
																																																81		
																																																合計		

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
69	野俣沢林間キャンプ場	野俣沢林間キャンプ場管理棟		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
70	野俣沢林間キャンプ場	便所		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
71	野俣沢林間キャンプ場	炊事場		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
72	野俣沢林間キャンプ場	便所(上)		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
73	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー1	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
74	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー2	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
75	野俣沢林間キャンプ場	バンガロー3	稼働率が上がらない	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
76	体育館	農業者トレーニングセンター	壁・床経年劣化の進行		継続	検討
77	ゲートボール場	アサヒゲートボールセン	利用者数の減少	観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
78	朝日村ローラースケート	スケートリンクハウス		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
79	朝日村ローラースケート	ローラースケート		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
80	ゲストハウス	ゲストハウス		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
81	ゲストハウス	ゲストハウス(体験棟)		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討

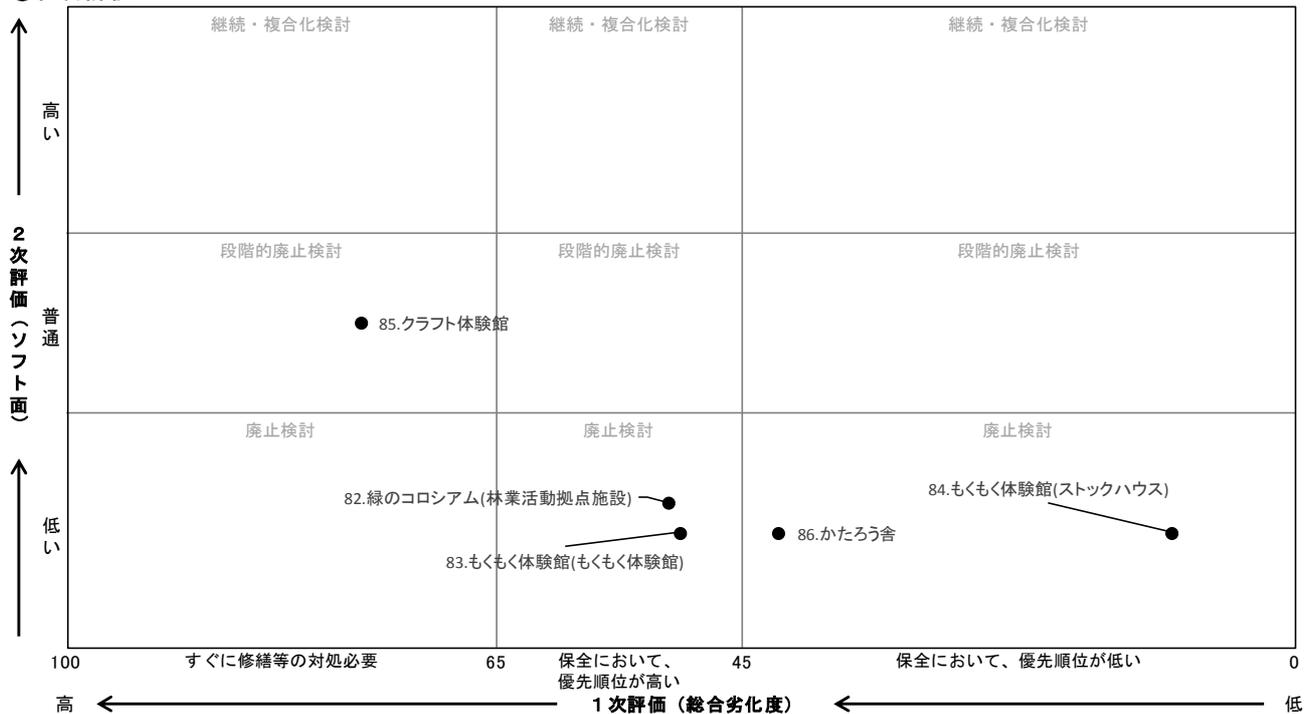
2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

(7) 産業系施設

①基礎調査表

建物基本情報										現 状										
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
82	緑のコロシム	林業活動拠点施設	古見249番地1	産業振興課	産業系	W	1	53.00	H4	指定管理	産業振興施設	無	1	2	1	3.00			改築	(51)
83	もくもく体験館	もくもく体験館	古見264番地1	産業振興課	産業系	W	1	126.55	H5	直営	炭焼き体験施設	無	1	1	2	2.75	H26炭窯改築工事 H26給排水、トイレ洋式化工事 H27下屋増設工事		改築	(50)
84	もくもく体験館	ストックハウス	古見264番地1	産業振興課	産業系	W	1	54.66	H26	直営	産業振興施設	無	1	1	2	2.75	H26ストックハウス建築工事 H27炭焼き小屋照明改修 H27炭焼き小屋雪留め設置		改築	(10)
85	クラフト体験館	クラフト体験館	古見314番地	産業振興課	産業系	W	1	336.72	S62	直営	木工体験施設	無	2	2	2	4.50	H21トイレ水洗化		改築	(76)
86	かたろう舎	かたろう舎	小野沢734番地3	産業振興課	産業系	W	1	140.73	H13	直営	農協青年部の集会所	無	1	1	2	2.75			改築	(42)

②総合評価



残存使用年数
 △ 大規模改造 (20年目)
 ● 長寿命化改修 (40年目)
 ○ 大規模改造 (60年目)
 ◇ 建替え
 ■ 部位修繕その他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	82
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	84
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	85
																																								86
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	28.9	0.2									0.5																				合計	

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
82	緑のコロシアム	林業活動拠点施設		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
83	もくもく体験館	もくもく体験館		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
84	もくもく体験館	ストックハウス		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
85	クラフト体験館	クラフト体験館		観光ビジョン策定し方向性を検討	検討	検討
86	かたろう舎	かたろう舎	J A 管理	譲渡も含め検討	検討	検討

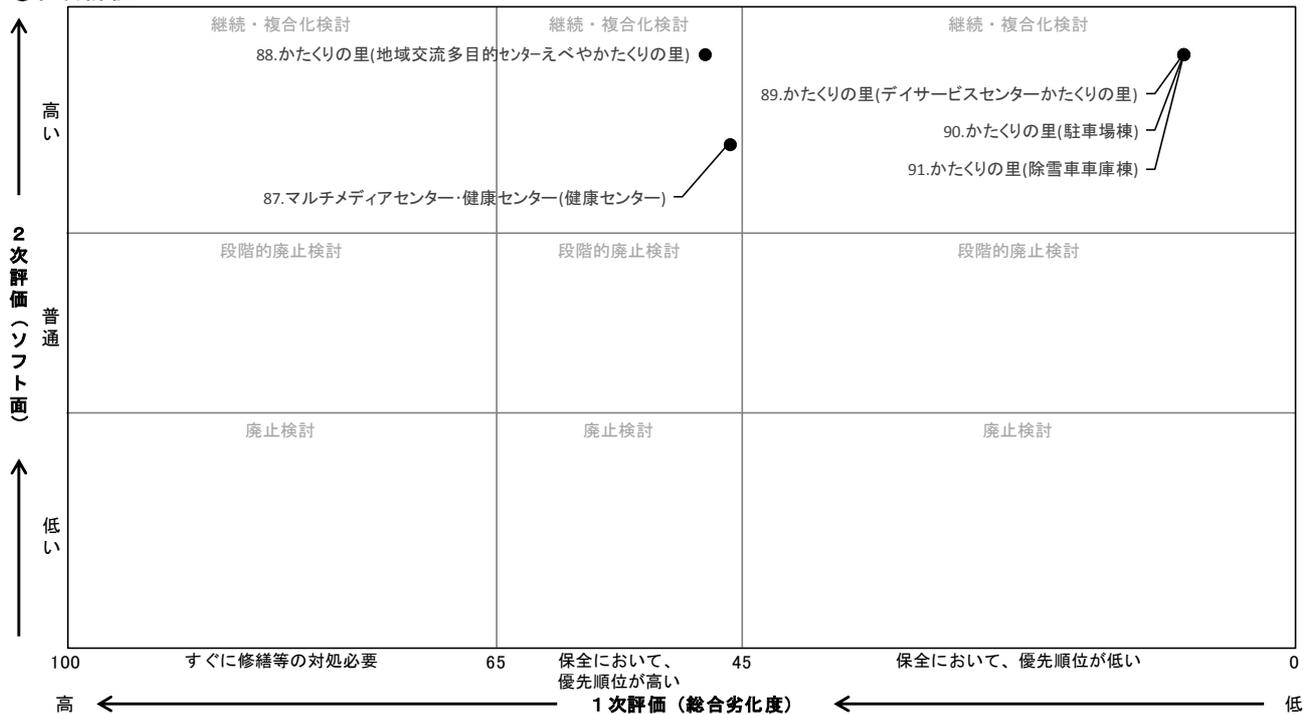
(8) 保健・福祉施設

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報										現 状										
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
87	マルチメディアセンター・健康センター	健康センター	古見1206番地	総務課	保健・福祉	RC	2	896.00	H9	直営	健康増進	無	3	2	3	6.00	H22大規模改修(内部) H22省エネ化工事 H26喫茶室改修工事		長寿命化	46
88	かたくりの里	地域交流多目的わがえべやかたくりの里	古見773番地	住民福祉課	保健・福祉	RC	1	1,349.35	H6	業務委託	老人福祉施設	有	3	3	3	6.75	H27電気設備等改修 H27地域交流多目的センター改修 H29屋外排水設備改修		長寿命化	48
89	かたくりの里	デイサービスセンターかたくりの里	古見773番地	住民福祉課	保健・福祉	S	1	599.10	H27	業務委託	老人福祉施設	有	3	3	3	6.75	H27かたくりの里建設工事 H27太陽光発電パネル工事 H29既存陸屋根改修		長寿命化	(9)
90	かたくりの里	駐車場棟	古見773番地	住民福祉課	保健・福祉	S	1	67.03	H27	業務委託	駐車場	無	3	3	3	6.75			長寿命化	(9)
91	かたくりの里	除雪車庫棟	古見773番地	住民福祉課	保健・福祉	S	1	10.29	H27	業務委託	除雪車庫	無	3	3	3	6.75			長寿命化	(9)

②総合評価



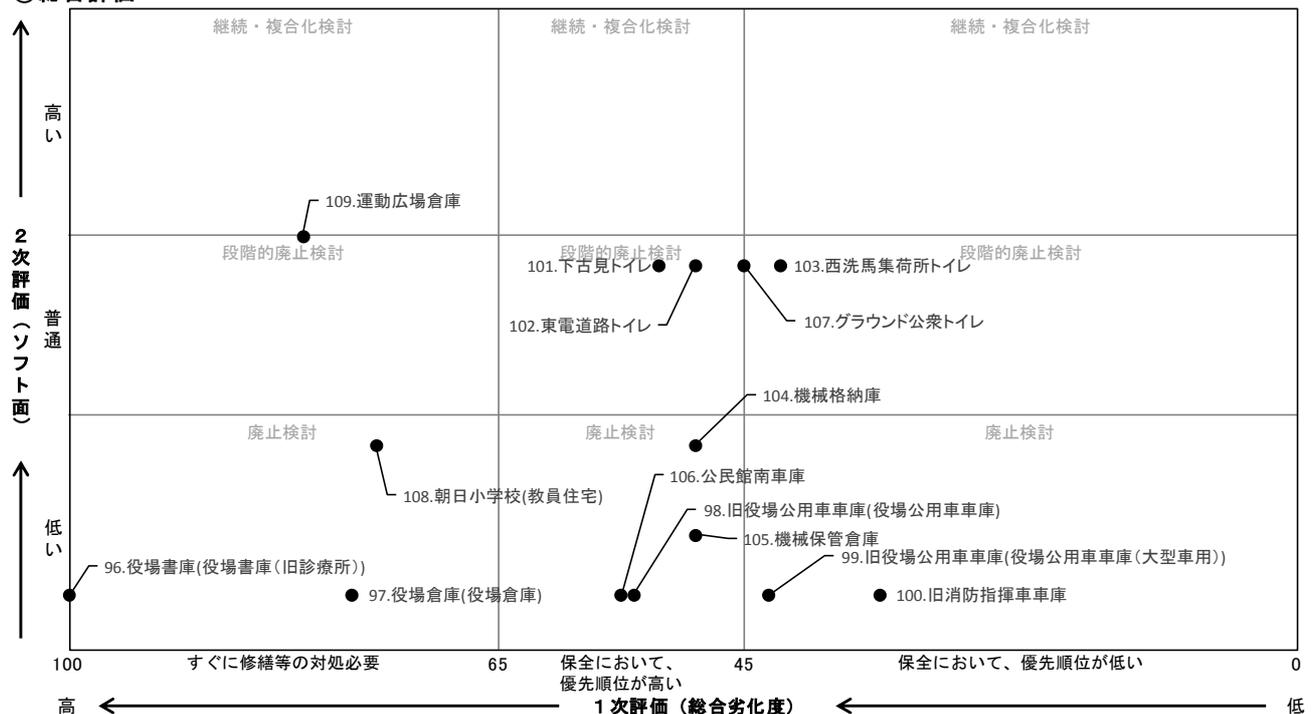
(10) その他施設①

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報									現 状											
番号	施設名	建物名	所在地	管理	大分類	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	課題	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価			長寿命化可否	躯体以外の総合劣化度
96	役場書庫	役場書庫(旧診療所)	小野沢296番地5	総務課	その他	W	1	170.53	S33	直営	行政文書書庫	無	1	1	1	2.25			改築	(124)
97	役場倉庫	役場倉庫	古見412番地2	総務課	その他	S	1	117.00	S61	直営	倉庫	無	1	1	1	2.25			長寿命化	(77)
98	旧役場公用車庫	役場公用車庫	小野沢330番地1	総務課	その他	LGS	1	105.00	H元	直営	車庫	無	1	1	1	2.25			改築	(54)
99	旧役場公用車庫	役場公用車庫(大型車用)	小野沢330番地1	総務課	その他	LGS	1	19.00	H12	直営	車庫	無	1	1	1	2.25			改築	(43)
100	旧消防指揮車庫	旧消防指揮車庫	小野沢296番地5	総務課	その他	LGS	1	37.60	H21	直営	車庫	無	1	1	1	2.25			改築	(34)
101	下古見トイレ	下古見トイレ	古見2356番地4	総務課	その他	W	1	11.76	H3	直営	公衆トイレ	無	2	2	3	5.00			改築	(52)
102	東電道路トイレ	東電道路トイレ	古見2889番地7	総務課	その他	W	1	15.23	H6	直営	公衆トイレ	無	2	2	3	5.00			改築	(49)
103	西洗馬集荷所トイレ	西洗馬集荷所トイレ	西洗馬899番地1	産業振興課	その他	W	1	14.00	H13	直営	公衆トイレ	無	2	2	3	5.00			改築	(42)
104	機械格納庫	機械格納庫	古見315番地	産業振興課	その他	LGS	1	117.00	H6	直営	ｸﾞﾗﾝﾄﾞ体験館 除雪機械格納庫	無	1	2	2	3.50			改築	(49)
105	機械保管倉庫	機械保管倉庫	古見315番地	産業振興課	その他	LGS	1	42.00	H6	直営	ｸﾞﾗﾝﾄﾞ体験館 除雪機械格納庫	無	1	1	2	2.75			改築	(49)
106	公民館南車庫	公民館南車庫	古見1286番地	教育委員会	その他	W	1	117.00	S63	直営	車庫	無	1	1	1	2.25			改築	(55)
107	グラウンド公衆トイレ	運動広場グラウンドトイレ	古見1300番地5	教育委員会	その他	W	1	40.00	H10	直営	利用者トイレ	無	2	2	3	5.00	H10トイレ整備工事 H11旧トイレ改修 H28ｸﾞﾗﾝﾄﾞ防球ネット嵩上げ		改築	(45)
108	朝日小学校	教員住宅	古見960番地1	教育委員会	その他	W	1	167.00	S61	直営	教員住宅	無	1	2	2	3.50	H29教員住宅修繕		改築	75
109	運動広場倉庫	運動広場倉庫	古見1300番地5	教育委員会	その他	LGS	1	85.00	S57	直営	運動器具置場	無	2	3	2	5.25			改築	(81)

②総合評価



残存使用年数
 大規模改造 (20年目)
 長寿命化改修 (40年目)
 大規模改造 (60年目)
 建替え
 部位修繕その他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	96
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	98
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	99
																																								100
																																								101
																																								102
																																								103
																																								104
																																								105
																																								106
																																								107
																																								108
																																								109
																																								合計

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
96	役場書庫	役場書庫(旧診療所)	新庁舎建設により、役割終了		廃止	取壊し
97	役場倉庫	役場倉庫			廃止	取壊し
98	旧役場公用車庫	役場公用車庫	新庁舎建設により、役割終了		廃止	取壊し
99	旧役場公用車庫	役場公用車庫(大型車用)	新庁舎建設により、役割終了		廃止	取壊し
100	旧消防指揮車庫	旧消防指揮車庫	新庁舎建設により、役割終了		廃止	取壊し
101	下古見トイレ	下古見トイレ		適切な維持管理	継続	長寿命化
102	東電道路トイレ	東電道路トイレ		適切な維持管理	継続	長寿命化
103	西洗馬集荷所トイレ	西洗馬集荷所トイレ		適切な維持管理	継続	長寿命化
104	機械格納庫	機械格納庫	スキー場の圧雪機、降雪機の格納庫として利用		検討	検討
105	機械保管倉庫	機械保管倉庫	現在物置		転用	取壊し
106	公民館南車庫	公民館南車庫	老朽化し、使用していない		廃止	取壊し
107	グラウンド公衆トイレ	運動広場グラウンドトイレ		適切な維持管理	継続	長寿命化
108	朝日小学校	教員住宅	2026年後40年となり改築の時期を迎える	適切な維持管理	継続	長寿命化
109	運動広場倉庫	運動広場倉庫	2021年後40年となり改築の時期を迎える	劣化状況に応じて改築	継続	改築

残存使用年数

△ 大規模改造 (20年目)

● 長寿命化改修 (40年目)

○ 大規模改造 (60年目)

◇ 建替え

■ 部位修繕 其他

③中・長期計画

※下段の数字は事業費試算 単位：百万円

H30-R9										R10-R19										R20-R29										R30-R39										番号																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40																																									
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	110																														
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111																														
1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	112																														
8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	113																														
譲渡として検討																																								114																																								
取壊し 0.2																																								115																																								
取壊し 0.1																																								116																																								
取壊し 5.0																																								117																																								
譲渡として検討																																								118																																								
										屋根・外壁 2.1										劣化状況により改築 24.5																				119																																								
										屋根・外壁 1.2										劣化状況により改築 14.0																				120																																								
耐震調査 5.0																																								121																																								
																																								122																																								
										大規模改造 0.8										劣化状況により改築 3.2																				123																																								
																																								124																																								
										取壊し 0.6																														125																																								
																																								126																																								
																																								127																																								
																																								128																																								
																																								129																																								
5.0										0.8										10.3										2.1										1.2										0.6										24.5										17.2										合計

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
110	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園		譲渡も含め検討	検討	検討
111	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園(倉庫)			廃止	取壊し
112	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園(園外トイレ)			廃止	取壊し
113	旧おひさま保育園	旧おひさま保育園(プール)			廃止	取壊し
114	里づくり館	里づくり館	現在観光関係の物置として使用	譲渡も含め検討	検討	検討
115	針尾加工所	針尾加工所			検討	検討
116	大道加工所	大道加工所			検討	検討
117	旧役場庁舎	旧役場庁舎	一部観光協会事務所		検討	検討
118	旧役場庁舎	倉庫(旧便所)	庁舎と一体の建物		検討	検討
119	旧役場庁舎	便所	2020大規模改修の時期	適切な維持管理	継続	長寿命化
120	旧農産加工施設	旧農産加工施設			廃止	取壊し
121	旧あおぞら保育園	旧あおぞら保育園(プール)			廃止	取壊し

◆10年間の維持・更新コスト(中・長期計画集計表)

(百万円単位)

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計
金額	46.9	345.7	62.8	113.3	136.8	186.2	94.5	91.3	136.5	233.9	1,447.9

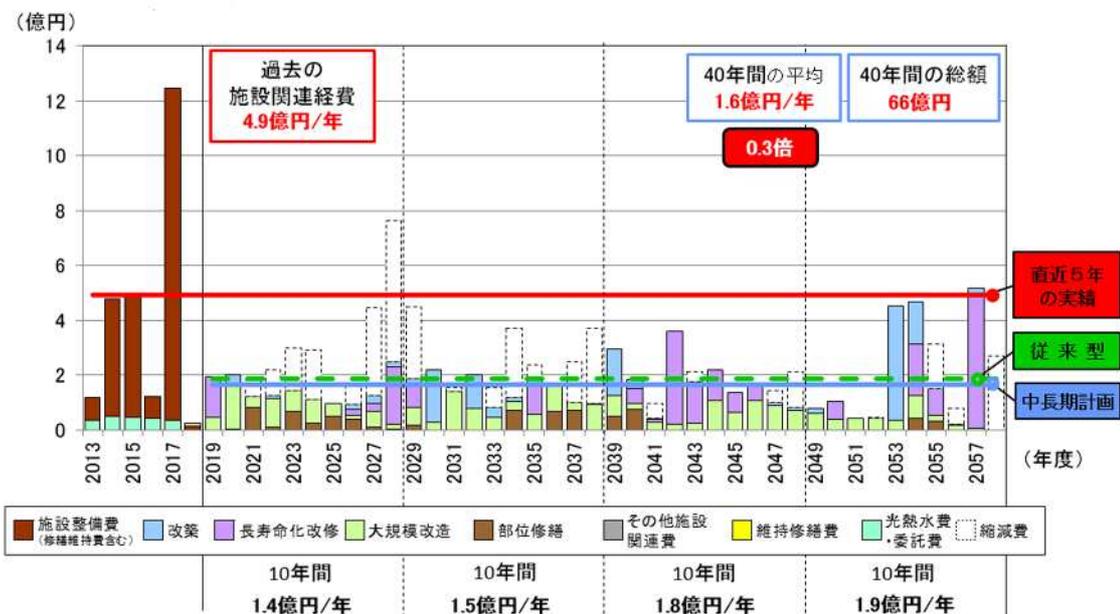
4 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）

施設類型別の個別施設計画（中・長期計画）における今後40年間の維持・更新コストは総額66億円となり、従来の建替え中心の場合（図表3-13）の74億円より8億円（約11%）の縮減となります。

年平均では1.6億円となり、直近5年間の施設関連経費（4.9億円/年）の約66%減になります。4.9億円から役場新庁舎建設分を除くと直近5年間の平均は約2.5億円となり、この金額との対比では、今後40年間の年間コストは約36%減になります。

今後40年における年度ごとの事業費は、1.4～1.9億円で推移する計画であり、財政負担の平準化という面からも効果が期待できる計画となりました。

◆図表8-6 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）



コスト試算条件（中・長期計画の事業費を集計）

基準年度：2018年（試算期間：基準年の翌年度から40年間）

改築：更新周期＜改築、要調査40年＞ ＜長寿命80年＞

大規模改造：実施年数20年周期を目安に建物ごとに計画

部位修繕：劣化状況及び部位ごとの改修周期を参考に計画

単価設定：朝日村の施設類型別実績単価（デフラク補正後）から、部位別に単価設定

大規模改造は改築単価の25%、長寿命化改修は改築単価の60%

5 個別施設計画の実施について

(1) 村民一人当たりの延床面積の推計

中・長期計画における取壊し、及び譲渡予定の建物を集計し、人口ビジョンの目標人口（4,000人）により、中・長期計画を実行した場合（新規取得は考慮していません）の40年後の一人当たりの延床面積を推計すると約8.3㎡（9%増）となります。

◆図表 8-7 40年後の一人当たりの延床面積

	H31.3.31 現在	中・長期計画 での削減量	40年後の 推計値	備 考
総延床面積	34,260.45 ㎡	△1,035.28 ㎡	33,225.17 ㎡	
棟 数	121 棟	△16 棟	105 棟	
人 口	4,539 人		4,000 人	人口ビジョン
延床面積/人	7.5 ㎡/人		8.3 ㎡/人	約9%増

(2) 個別施設計画の実施に向けて

本計画策定に当たり、公共施設の適正配置の検討も行いましたが、それぞれに異なる目的と役割を担っているため、現状では数量の大幅な削減は困難な状況にあります。

しかし、第3章で検討したとおり、人口減少の影響は年々大きくなるものとみられます。このため、本計画の実施にあたっては、特に以下の5点に留意する必要があります。

①検討継続となっている施設（旧役場庁舎、旧おひさま保育園等）については、早期に検討して方向性を決め、議会や住民の合意を得て、計画的に実行していく。

②現在の建物を有効に活用し、可能な限り永く使用していくことを原則とするが、大規模改修や更新、新築にあたっては、第5次総合計画や総合管理計画等と整合を図り、中長期的な社会情勢とニーズを考慮して、近隣施設との統合や集約、減築等について検討し、ライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を実行していく。

③人口ビジョンにおける4つの「目指すべき将来の方向性」(P10)を実践し、目標人口を確保し、一人当たりの延床面積を現状維持していく。

④利用者等の安全、施設の長寿命化を図るために、予防保全の観点から計画的に保守、修繕、長寿命化改修を進めていく。

⑤人口減少、少子高齢化による利用需要の変化、上位計画の更新などにより、この計画は柔軟に見直していく。

第9章 継続的運用方針

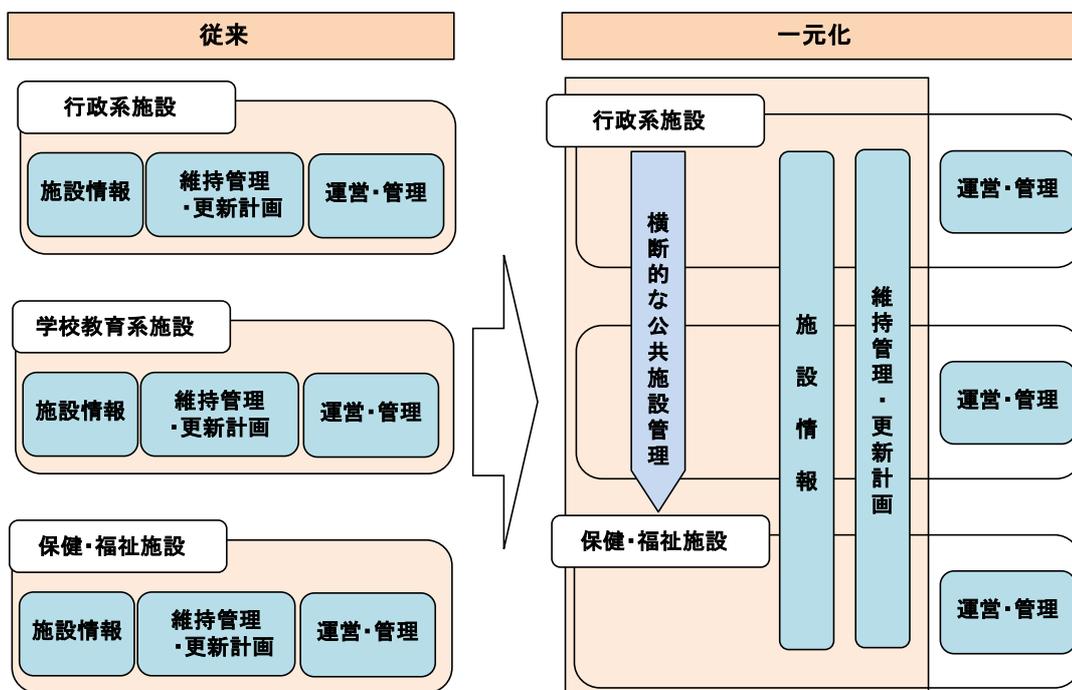
1 情報基盤の整備と活用

公共施設の点検・診断の結果は、今後の維持管理・更新の基礎資料となる重要な情報であるため、記録・保存する必要があります。また、点検・診断後に修繕等を行った場合の修繕履歴についても、同様に記録することで、効率的な維持管理を行うことが可能となります。

このため施設管理システムを活用して、施設の基本情報、改修・補修等の工事履歴や劣化情報等の一元管理を行っていきます。

また、固定資産台帳や複式簿記による財務書類との連携方法についても検討します。

◆図表 9-1 施設管理の一元化（イメージ）



2 財源の確保

厳しい財政状況が予想される中、維持・更新にかかる投資を行うためには、様々な角度からコスト縮減に努め、活用推進による収入の増を図り、計画的に基金を積み立てるなど財源を確保します。また、本計画に位置付けられた事業が対象となる以下の「公共施設等適正管理推進事業債」等を最大限に活用して実施します。

- ① 集約化・複合化事業……延床面積の減少を伴う集約化・複合化事業
- ② 長寿命化事業……教育施設を含む耐用年数を延伸させる事業
- ③ 転用事業……他用途への転用事業
- ④ 立地適正化事業……コンパクトシティの形成に向けた事業
- ⑤ ユニバーサルデザイン化事業……ユニバーサルデザイン化のための事業

3 推進体制等の整備

総務課を中心に、公共施設マネジメントを行っていきませんが、必要に応じて公共施設整備検討委員会(仮称)を設立して、全庁的な体制を構築します。

また、日常の施設管理の質を向上するため、専門業者による毎月の巡回点検や各種報告書を活用して不具合箇所の早期把握と対応を図ります。

4 フォローアップの実施方針

「朝日村総合計画」の更新等に合わせ、本計画の進捗状況等についてPDC A(計画・実行・評価・改善)サイクルを活用するなどし、随時フォローアップを行います。

なお、事業の進捗状況、劣化調査などの結果を反映しながら、定期的な見直しを実施するとともに、国の制度変更や社会経済情勢の変化など、前提となる条件が大きく変わった時点で、適宜必要な見直しを行うものとします。

◆図表 9-2 PDC A (計画・実行・評価・改善) サイクル(イメージ)

